平成24年度 蒲郡市生命の海科学館事業報告

平成 25 年 3 月 31 日

蒲郡市生命の海科学館

Gamagori Museum of Earth, Life and the Sea

目 次

リニ	ニューアル 3 年目を終えて	
I	展示部門	
1	展示室	
2	ミュージアム・シアター	
3	夏の企画展	
4	・ 蒲郡の科学ひろば	
5	地球ひろば	
6	資料提供	
Π	ソフト部門	
1	サイエンスショーとワークショップ等諸行事	
2	地域連携活動	
3	教員のための博物館の日	
4	· 講演会等	
5	訪問事業	
6	研修等の受け入れ	
Ш	科学館ネットワークの構築	3
1	個人協力者	
2	企業協力社	
3	高校・大学連携	
4	官公庁・団体連携	
5	ボランティア	
IV	広報活動	3
1	広報活動	
2	館長からのあいさつ	
V	入館者数	4
1	入館者数の推移	
2	学校等団体の来館	
VI	研究部門	4
1	研究	
2	。 学術書	
3	論文	
4	学会発表	
5		
6		
7		
VII	組織・運営	4
1		
2	··	
3		
25 4	年度に向けて	5
	平成 23 年度 蒲郡市生命の海科学館事業報告(平成 24 年 3 月 31 日発行) 訂正	5

リニューアル3年目を終えて

当館は、新しい理念「わかりやすく、親しみやすく」を吹き込んで、「市民のための科学館」となることを目指して3年前(22年度)にリニューアルした。

その年の入館者数は30,671人となり、前年度の18,396人から12,275人も急増した。

そして、昨年(平成 23 年)度は 43,083 人と利用者はさらに大きく増え、本年度はさらに 2,744 人増えて 45,827 人となった。このようにリニューアル後 3 年間の利用者数は、右肩「上がり」を続けてきている。

これは、「市民のための科学館」をうたい、展示室やシアターを「わかりやすく、親しみやすく」を目指して常に改善してきたことと、サイエンスショーやワークショップをすべての土、日、祭日と、夏休みは毎日実施してきたこと、あるいは大人のための企画を増やしてきているためであると思っている。

当館は、いまや近隣の市町や、県内さらには県外からの利用者が増えている。

蒲郡市民には、「蒲郡市は小さな市でありながら、生命の海科学館という個性的な科学館」を持っていることを誇りにしてもらえるようになってきた。

その一つの現れが、平日に利用する学校等の団体が大きく増えてきていることである。当館が教育施設として社会に知られることになったからといってよいことである。

当科学館は、大人も子どもも楽しめる観光施設というはたらきだけでなく、学校にも有効に利用してもらえる教育施設としてのはたらきを加えることができた。

このように当館が発展できているのは、支援してくださる人たちが年々増えているから実現できていると思っている。

当館のワークショップを実施してくださる企業や団体や個人の皆様、ワークショップに常に参加してくださる方々、ボランティアの方々、さらに、当館の活動を声援してくださる方々、科学館講座を担当してくださる方々が毎年どんどん増えてきている。このような方たちに支えられて科学館は「市民のための科学館」になってきているのである。

これからも「来て良かった」といわれるように「わかりやすく、親しみやすく、そして楽しく有意義な科学館」となるように努力していくつもりである。

平成 25 年 3 月 31 日

館長 川上昭吾

I 展示部門

1 展示室

(1) リニューアルオープン行事

平成24年3月16日のリニューアルオープンに伴い、下記の行事を実施した。

- 1) 無料開館 平成24年3月16日~4月16日
- 2) 生命の海科学館 リニューアルオープン記念講演「地球と生命の共進化」 【日時】平成24年年3月25日(日) 午前10時30分~午後16時30分

【詳細】

・基調講演 (逐次通訳付き):「カンブリア爆発の全体像に迫る」

講師: 舒 徳干(シュ ドゥガン) 氏

(生命の海科学館名誉館長、中国・西北大学 原始生命研究所教授) ※逐次通訳付

・講演1:「地磁気誕生と生命への影響」

講師:星 博幸 氏 (愛知教育大学准教授)

・講演2:「生物の大量絶滅と進化」

講師:松岡 敬二 氏 (豊橋市自然史博物館 館長)

・3名の講師によるパネルディスカッション (通訳付):「地球と生命の共進化を考える」

(2) マリンスタッフによる展示室における定時解説を随時解説に変更

展示を分かりやすく、親しみやすくするため、平成 23 年度から実施を開始した当館マリンスタッフによる定時の展示解説ツアー($10:30\sim$ と $14:30\sim$ の二回)を取りやめ、来館者に臨機応変に対応するため、「随時解説」を行うことにした。

(3) 解説文の追加

展示を分かりやすく、親しみやすくするため、1階および3階展示室内に案内パネルの追加を行った。下記に一例を示す。



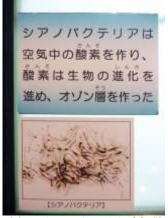
(1) 1 階展示の追加説明



3階展示室(2) ナンタン隕石追加説明



(3) ストロマトライト追加説明1









(6) 魚の進化追加説明

(4) 掲示板

展示室内掲示板に、下記の最新科学情報の解説を掲示した。

- 1) 平成24年5月6日「世界最"深"記録達成! |
- 2) 平成24年5月26日「生きた化石シーラカンスの寿命は100年以上?」
- 3) 平成24年8月9日「祝!キュリオシティ着陸成功!」
- 4) 平成24年8月9日「澄江動物群がユネスコ世界遺産に登録」
- 5) 平成24年9月25日「ハマグリが絶滅の危機」
- 6) 平成25年3月18日「伝説の怪物ダイオウイカ」
- (5) ボイスペンの充実

生命の海科学館 一階リニューアルに伴い、音声解説機器ボイスペンの解説内容を増設した。増設を行った展示は以下の通りである。

- 1) ようこそ!生命の海科学館へ [キッズ][かんたん][くわしく]
- 2) ミニ海シアター [キッズ][かんたん][くわしく]
- 3) 海の生物多様性 「キッズ][かんたん][くわしく]
- 4) 海に眠る地球記憶 [キッズ][かんたん][くわしく]
- 5) 系統樹 [キッズ][かんたん][くわしく]
- 6) 地球は水の惑星 [キッズ][かんたん][くわしく]
- (6) 当館の事業紹介コーナー

蒲郡市生命の海科学館の事業を紹介するコーナーを開設した。内容は以下の通りである。

- 1) 館の紹介や展示・収蔵標本について掲載した科学雑誌、書籍などの展示
- 2) 川上昭吾館長の研究成果報告
- (7) ミニパネル展

舒徳干名誉館長による寄託標本の返還にともない、最古の魚類ハイコウイクチスを紹介するミニパネル展を開催した。

「さよならハイコウイクチス」展:平成24年12月22日(土)~平成25年3月4日(月)

(8) 寄託化石返還

平成25年3月23日、契約期間終了のため、舒徳干名誉館長による寄託標本7点を中国西北大学に返還した。返還した標本は下記の通りである。いずれも中国雲南省の約5億3000万年前の地層から発見されたものである。同定・記載は舒 徳干名誉館長(中国西北大学教授,原始生命研究所所長,中国古生物学会理事)]

- 1) ハイコウイクチス (Haikouichthys ercaicunensis) 化石 (1 体) 標本番号: 001#
- 2) ハイコウイクチス (Haikouichthys ercaicunensis) 化石 (3体) 標本番号:177B
- 3) ジョンジアンイクチス(Zhongjianichthys rostratus)化石(1体) 標本番号:166#
- 4) シダズーン (Xidazoon stephanus) 化石 (前躯、口の部分) 標本番号: ELI-0000204B
- 5) ウェツリコラ (Vetulicola cuneatus) 化石(1体) 標本番号:ELI-000536A
- 6) ストロマトウェリス (Stromatoveris psygmoglena) 化石 (1体) 標本番号: ELI-0201A
- 7) ストロマトウェリス (Stromatoveris psygmoglena) 化石(1体) 標本番号: ELI-0202A
- (9) 新規展示

新規に下記の標本を作成し、常設展示を行った。

 ・ハイコウイクチス (Haikouichthys ercaicunensis) 化石 (1 体) 標本番号:001# レプリカ レプリカ製作:株式会社京都科学 (2013年2月28日納品、同年3月6日展示開始)

2 ミュージアム・シアター

ミュージアム・シアターでは、「ゲーム:生命の海への旅立ち」及び「マルチメディア地球儀:さわれる地球」に加え、年間を通じてもう一つのプログラムを用意することで、3つのプログラムを交互に上映している。

平成 24 年度内においては、3 ヶ月ごとに上映内容の更新を実施した。2 月更新時からは、来館者の年齢層に応じ、「土日祝日プログラム」・「平日プログラム」とした上映内容の変更を行っている。土日祝日は「ゲーム:生命の海への旅立ち」の上映回数を平日より増やして、子ども向けに対応している。一方、

「平日プログラム」には「地球の履歴書」を追加して、大人向け中心に対応している。以下に、平成 24 年度の上映内容と期間を記載した。

「ゲーム:生命の海への旅立ち」は開館当初から上映を継続している館自作のインタラクティブコンテンツであり、平成23年度から引き続き上映を継続した。「さわれる地球」の上映は、平成23年度から引き続き平成25年1月まで、館自作の4つのプログラム「よみがえれ!アノマロカリス」、「変化する地球の大気」、「地球の中をのぞいてみよう」及び「星くずから生まれた海」をランダムに上映を行い、2月からは、「地球の履歴書」「衛星の眼で地球を見る」にプログラムを更新して上映を継続した。前述以外のもう一つのプログラムとしては、平成23年度から引き続き平成24年5月までは、3Dプログラム「深海の怪物たち 3D」、6月から9月までは、「ミラクルプラネット〜絶滅マンモスを探せ〜」、10月から1月までは、「いきものがたり-いきものはみんな星からできている-」、2月からは、「みずものがたり-46億年地球をめぐる水の旅-」にプログラムを更新して上映を継続した。

3 夏の企画展

下記の企画展を開催した。

- 【タイトル】蒲郡市生命の海科学館 2012 年夏の企画展「ホット de クール! メタンハイドレート と海洋資源」
- 【期 間】平成24年7月21日(土)~9月2日(日)(44日間)
- 【会場】蒲郡市生命の海科学館 3階 蒲郡の科学ひろば
- 【目 的】蒲郡市を中心に、近隣市町村の市民の科学意識及び科学リテラシーの向上、エネルギー 問題に関する興味関心の喚起。
- 【概要】メタンハイドレートを中心に、今後日本の経済活動を支えると考えられている、海洋資源に関する科学と現状について紹介する。(小学高学年以上~一般を対象に想定)

【入場料】無 料

【展示の概要】

- 1) メタンハイドレートって何だろう?
 - 1-1) 燃える氷、その正体は!?<模型(作成)、映像>
 - 1-2) 未来の新エネルギー
- 2) 海底に眠る海洋資源
 - 2-1) 日本をめぐる大地の構造・メタンハイドレートや鉱物資源が眠る場所 <実物標本等: 日本列島を構成する岩石・鉱物>
 - 2-2) 熱水鉱床鉱物
 - <実物標本等: 黒鉱・黄鉱、熱水鉱床鉱物>
 - 2-3) コバルトリッチマンガンクラスト+マンガンノジュール <実物標本等:コバルトリッチマンガンクラスト、マンガンノジュール>
 - 2-4) メタンハイドレート
- 3) 日本のメタンハイドレート研究計画
 - 3-1) メタンハイドレートを探す
 - 3-2) 削掘のしくみ

<模型等: ドリル先端部の実物とボーリングのしくみ>

3-3) 日本のメタンハイドレート研究

【体験コーナー】

- ・免震・耐震・制震・共振おもちゃ「ゆらゆら」コーナー
- ・海底探査ペーパークラフトによるメタンハイドレート採集コーナー
- ・浮力を体験「浮沈子」コーナー

【協力】画像、標本·模型等提供

- ・独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)
- ・メタンハイドレート資源開発研究コンソーシアム (MH21)
- ·独立行政法人 海洋研究開発機構 (JAMSTEC)
- · 独立行政法人 産業技術総合研究所 地質標本館 (AIST)

【関連企画】

<蒲郡市生命の海科学館 2012 年夏の企画展 特別シンポジウム>

日時:7月22日(日)午後1時30分~3時

会場:蒲郡市生命の海科学館 ミュージアム・シアター (定員80名)

参加費:無料

<読み聞かせギターライブ:くじら号のちきゅう大ぼうけん 深い海のいきものたち>

現役のお母さん研究者率いるグループによる、絵本の読み聞かせギターライブと深海クイズ

【出演】さとうたかことくじら号

日時:8月4日(土)午後2時~2時45分

会場:ミュージアム・シアター(定員80名/当日先着順)

<科学講演会 フシギ生物トークショー>

極限の世界で生きるフシギな生物たちについて 第一線で活躍中の研究者が語ります。 生体の生物観察も行います。

【講師】佐藤 孝子 (さとう たかこ) / (独立行政法人海洋研究開発機構 JAMSTEC)

日時:8月4日(土)午後3時15分~4時

会場:サイエンスショールーム (定員 60名/当日先着順)

4 蒲郡の科学ひろば

平成24年3月17日のリニューアルオープンに合わせ、3階情報ラウンジを「蒲郡の科学ひろば」と改名し、「学校コーナー」「大学コーナー」「企業等コーナー」の3コーナーから成る展示エリアに改革した。 又、展示エリア全面・一部を使い、次の企画展を実施した。

・夏の企画展「ホット de クール! メタンハイドレートと海洋資源」:

平成24年7月21日(土)~9月2日(日)

- ・「惑星地球フォトコンテスト 入賞作品展」: 平成 24 年 9 月 29 日(土)~11 月 4 日(日)
- •「知の拠点あいち」写真展:平成25年3月20日(水)~5月13日(月)

「学校コーナー」

市内の学校の科学教育活動を紹介するコーナーである。平成24年度は蒲郡市が注力する環境事業"環境チャレンジ"の教育部門の展示を展開し、「海の環境学習」への参加児童による「海のいきもの図鑑」を掲示した。

「大学コーナー」

愛知工科大学に全面的なご協力を頂き、高度交通システム研究所、及び宇宙システム研究所をはじめ、 様々な研究施設の紹介パネル、実習教材等を展示した。宇宙システム研究所からは、惑星探査用ローバ 一の模型を出展いただいた。又、大学のフォトサークルによる写真展を平成24年12月13日(木)~平成 25年2月28日(木)に実施した。

「企業等コーナー」

生命の海科学館のワークショップ等教育普及活動に協力して頂いている企業に関する展示を行っている。出展企業は、竹本油脂株式会社、株式会社ニデック、株式会社ウマカンである。又、あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター、中部繊維ロープ工業協同組合(カネヤ製綱株式会社、三栄製綱株式会社)の協力により、研究成果の紹介や、新製品について、蒲郡市の地場産業である繊維産業、ロープ産業の紹介を行った。

5 地球ひろば

平成24年3月のリニューアルにより、中2階は「地球ひろば」と呼ぶことにして、ここには図書コーナーと展示コーナーを設けた。図書コーナーには、和書、洋書、児童書、月刊誌あわせて約400冊の蔵書を配架している。これらはリニューアル時に1階から移設した資料が中心であるが、平成24年度にお

ける新規図書は27冊である。展示コーナーは以下の内容を展示した。

リニューアルオープン記念ミニ企画展 小惑星探査機はやぶさ から はやぶさ2へ

期間:平成24年3月17日(土)~7月1日(日)

協力:大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構

独立行政法人 宇宙航空研究開発機構

概要:「はやぶさ」の功績、「はやぶさ 2 計画」の概略、小惑星イトカワに関連する分析結果等

を紹介するパネル、及び鉱物や隕石を展示

科学館 PR コーナー

期間:平成24年5月31日(木)~6月27日(水)

概要:科学館の紹介記事や科学館所蔵の化石資料が掲載された書籍類展示

*このコーナーは 6 月 28 日(木)より、展示物の一部を 2 階に残して 1 階へ移設

愛知工科大学/愛知工科大学自動車短期大学 紹介コーナー

期間: 平成24年7月4日(水)~11月8日(木)

概要:大学のご協力を受け、宇宙開発や高度交通システム等の研究成果をパネルや実物大モデ

ル(宇宙探査ローバー)により展示

*このコーナーは3階「蒲郡の科学ひろば」に設置されていたが、夏の企画展、及び写

真展を3階で開催するため、期間限定で2階へ移設

ミニ企画展 人間と黒曜石~ナイフになったマグマ~

期間:平成24年12月21日(金)~平成25年3月10日(日)

共催:名古屋大学博物館

概要:黒曜石について、科学と考古学の両面から紹介するパネル、映像、実物資料を展示

ミニ企画展 発見!アノマロカリス

期間:平成25年3月21日(木)~ 平成25年度へ継続

概要: 古生物アノマロカリスの研究史、形態、生態に関する資料をパネル、映像、書籍類展示

により紹介

6 資料提供

教科書、資料集、雑誌等に当館の資料が利用された。以下に示す。

申込日	出版社	出版物	資料
平成 24 年 4 月 10 日	株式会社 新興 出版社啓林館	新課程教科書『地学』(A5版) 平成25年5月 見本本として高校教員に供給 平成26年4月 供給本として生徒に供給(予定)	(写真) ・ハイコウイクチス(化石)
平成 24 年 7 月 30 日	数研出版株式会社	「もう一度読む 数研の高校生物 第1巻」	(写真) ・グリパニア(化石) ・ハイコウイクチス(化石)
平成 24 年 9 月 10 日	株式会社ニュ ートンプレス 編 集部	Newton 別冊「生命の誕生と進化の 38 億年」	(写真) ・ヨホイア(化石) ・バージェソキータ(化石) ・ピカイア(化石) ・レアンコイリア(化石) ・ハルキゲニア(化石) ・ヘリオメデューサ(化石) ・アカントメリディオン(化石) ・フキシャンフィア(化石) ・コンナノケファルス(化石)

			 ・エルドニア(化石) ・ワプティア(化石) ・イソキシス(化石) ・マオティアンシャニア(化石) ・ハゼリア(化石) ・クルミロスポンギア(化石)
平成 24 年 11 月 3 日	株式会社第一学習社	高校生用の「地学」の写真資料集(副教材) 『スクエア最新図説地学』 AB 版縦・208ページ 発行年月日:平成25年1月10日	(写真) ・ハルキゲニア(化石) ・ディッキンソニア(化石) ・グリパニア(化石)
平成 25 年 2月5日	株式会社第一 学習社	高等学校用理科副教材『スクエア最新図 説生物素材 CD-ROM』(仮称) 平成 25 年 2 月発行(予定)	(写真) ・ハルキゲニア(化石) ・ディッキンソニア(化石) ・グリパニア(化石)
平成 25 年 2 月 25 日	数研出版株式会社	平成 25 年度用新課程教科書『生物』(デジタル版) 発行年: 平成 25 年 3 月(予定)	(写真) ・グリパニア化石 ・ハイコウイクチス化石
平成 25 年 3 月 1 日	数研出版株式 会社	平成 25 年度用新課程教科書『生物』(CD版)	(写真) ・グリパニア化石 ・ハイコウイクチス化石
平成 25 年 3 月 13 日	数研出版株式会社	高等学校理科『地学基礎デジタル版』(文部 科学省検定教科書のデジタル版)	(写真) ・グリパニア(化石)
平成 25 年 3 月 27 日	角川学芸出版	池田清彦 著「不思議な生き物 生命 38 億年の歴史と謎」 46 判並製 刊行予定: 平成 25 年 4 月 25 日	(写真) ・ディッキンソニア(化石) ・エディアカリア(化石) ・フキシァンフィア(化石) ・マオティアンシャニア(化石) ・ハゼリア(化石) ・ヘリオメドゥサ(化石) ・ロタディスクス(化石) ・カンブロリティウム(化石) ・アカントメリディオン(化石) ・エンナノセファルス(化石) ・プニエラ(化石) ・ツニエラ(化石) ・アノマロカリス(化石) ・オットイア(化石) ・オットイア(化石) ・マーレラ(化石)
平成 25 年 3 月 31 日	数研出版株式 会社	『デジタル版生物』(学習者用/ダウンロード版) 発行年: 未定	(写真) ・グリパニア化石 ・ハイコウイクチス化石

当館の一次資料(標本等)について下記のとおり貸出を行った。以下に示す。

申込日/貸出期間	貸出先	使用目的	資料
申込: 平成 24 年 11 月 30 日 期間: 平成 24 年 12 月 5 日~平成 25 年 3 月 6 日	碧南海浜水族館・碧南市青少年海の科学館	碧南海浜水族館・碧南市青少年海の科学館 冬の特別展「海の化石展 ~化石は語る~」	クンミンゲラ (Fs97-C16) イソキシス (Fs97-C25) マオティアンシャニア (Fs97-C28) ユンナノケファルス (Fs97-C168) アノマロカリス (Fs97-56BS24) バージェシア (Fs97-25#7) ハプロフレンティス (Fs97-56BS13) レアンコイリア (Fs97-56BS5) マルレラ (Fs97-16BS8) マルポリア (Fs97-56BS11) ナラオイア (Fs97-56BS4) パゲティア (Fs97-56BS29) オットイア (Fs97-25#3) アノマロカリス (Fs97-25#22) ストロマトライト (RC9-3)

Ⅱソフト部門

1 サイエンスショーとワークショップ等諸行事

平成24年度に実施したサイエンスショーとワークショップ等諸行事は以下のようである。

- (1) 4月
- 1) 4月1日(日)

ワークショップ「化石のレプリカをつくろう!」 講師:相澤学芸員・吉口インタープリター

時間:14時~ 定員:20名 参加費:200円

2) 4月7日 (土)

サイエンス・ラボ「アンモナイトの中をのぞいてみよう!」 講師:山中学芸員

時間:14時~ 対象:小学校5年生以上 定員:20名 参加費:200円

3) 4月8日(日)

ワークショップ「ろうけつ染めのペンたてづくり」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長)時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:100 円

4) 4月14日(十)

ワークショップ「大工が教える木工教室」 講師:(有) 小林住建 小林直人さん他大工仲間

時間:14時~ 定員:親子20組 参加費:200円

5) 4月14日(土)

お話&ミニコンサート「読み語り~あけぼの~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 時間:15 時 30 分~ 参加費:無料

6) 4月14日(土)

展示「うらない本や~木工~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

7) 4月14日(土)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:10時~ 参加費:100円

8) 4月15日(日)

小中学生向け定例講座「顕微鏡の達人になろう」 講師:川上館長

時間:「入門コース」 午前9時30分~ 「中・上級コース」 午前10時45分~ 参加費:無料

9) 4月15日(日)

小学校低学年向けかがく工作室「ゴムで動くおもちゃをつくろう!」 講師:浅井インタープリター時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:無料

10) 4月15日(日)

展示解説「イクチオサウルス ~水中生活への適応~」 講師:相澤学芸員

時間:15時10分~ 参加費:無料

11) 4月15日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:10時~ 参加費:100円

12) 4月21日(土)

ワークショップ「アロマの石鹸づくり」 講師:高橋優子さん (アロマ machino)

時間:14時~ 定員:30名 参加費:100円

13) 4月22日(日)

小学校高学年向け理科実験室「汚れた水をきれいにしよう! てづくり浄水器」 講師:浅井インタープリター時間:14時~ 定員:15名(当日受付分) 参加費:無料

14) 4月22日(日)

展示解説「ユーステノプテロンとイクチオステガ ~陸を目指した動物たち~」 講師:相澤学芸員 時間:15 時 10 分~ 参加費:無料

15) 4月23日(月)

大人向け定例講座「顕微鏡の世界」 講師:川上館長

時間:10時~ 定員:10名 参加費:無料

16) 4月28日(土)

ワークショップ「自然に親しもう」 講師:川上館長

時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:無料

17) 4月28日(土)

市民講座「蒲郡一受けたい科学授業」「懐かしくって、新しい『地球ゴマ』の魅力」 講師:巣山重雄さん(株式会社タイガー商会 工場長) 時間:15時30分~ 参加費:無料

18) 4月29日(日)

ワークショップ「昭和なお菓子「カルメ焼き」をつくってみよう」 講師: 吉口インタープリター 時間: 14 時~ 定員: 30 名 参加費: 100 円

19) 4月29日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:10時~ 参加費:100円

20) 4月30日(月•祝)

ワークショップ「ペーパークラフトでつくろう ~チョウチンアンコウ~」 講師:相澤学芸員

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

21) 4月30日(月·祝)

展示「うらない本や~深海~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~参加費:無料

22) 4月30日 (月・祝)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:10時~ 参加費:100円

(2) 5月

1) 5月1日 (火)

展示解説「ヒゲクジラ ~陸から再び海へ戻った哺乳類~」 講師:相澤学芸員

時間:15時10分~ 参加費:無料

2) 5月2日(水)

展示解説「クビナガリュウ ~中生代に繁栄した海棲ハ虫類~」 講師:相澤学芸員

時間:15時10分~ 参加費:無料

3) 5月3日 (木・祝)

サイエンスショー「とてもおもしろいよ 輝いてる化学を信じよう そうすぐにできる だから今は化学マジックショー♪」 講師:ドクター・マジックと そのなかまたち (GIVE ME FIVE!) 戸谷義明教授&指導学生 (愛知教育大学 理科教育講座 化学分野) 時間:11 時~ 14 時~ 参加費:無料

4) 5月4日(金・祝)

ワークショップ「虫メガネ★探検隊」 講師:山中学芸員

時間:10時30分~ 定員:20名 参加費:無料

5) 5月5日 (土·祝)

サイエンスショー「マイナス 196 度の不思議な世界!!」 講師:岩山勉教授と学生さんたち(愛知教育大学 理科教育講座 物理領域) 時間:11 時~ 14 時~ 参加費:無料

6) 5月5日 (土・祝)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:10時~ 参加費:100円

7) 5月6日(日)

ワークショップ「虫メガネ★探検隊」 講師:山中学芸員

時間:10時30分~ 定員:20名 参加費:無料

8) 5月6日(日)

小学校低学年向けかがく工作室「光の万華鏡」 講師:浅井インタープリター

時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:100 円

9) 5月6日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:10時~ 参加費:100円

10) 5月7日 (月)

大人向け定例講座「顕微鏡の世界」 講師:川上館長

時間:10時~ 定員:10名 参加費:無料

11) 5月12日(土)

ワークショップ「母の日のミニブーケ(生花)づくり」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:200 円

12) 5月12日(十)

お話&ミニコンサート「読み語り~名作を読む~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん

時間:15時30分~ 参加費:無料

13) 5月12日(十)

展示「うらない本や~草花~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

14) 5月13日(日)

小学校高学年向け理科実験室「空気ってすっげぇ!ドラム缶が…?!」 講師:浅井インタープリター

時間:14時~ 定員:15名(当日受付分) 参加費:無料

15) 5月13日(日)

展示解説「シーラカンス ~4 億年前と変わらぬ姿~」 講師:相澤学芸員

時間:15時10分~ 参加費:無料

16) 5月13日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:10時~ 参加費:100円

17) 5月19日(土)

ワークショップ「ストローでもできちゃうよ!アイロンビーズのコースター」 講師:吉口インタープリター 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:無料

18) 5月20日(日)

科学講座「地球と生命の歴史① ~地球と生命 46 億年の歴史~」 講師:山中学芸員

時間:9時15分~ 参加費:無料

19) 5月20日(日)

小中学生向け定例講座「顕微鏡の達人になろう」 講師:川上館長

時間:「入門コース」 9 時 30 分~ 「中・上級コース 」10 時 45 分~ 参加費:無料

20) 5月20日(日)

ワークショップ「ミクロの世界を見よう」 講師:川上館長

時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

21) 5月21日(月)

大人向け定例講座「顕微鏡の世界」 講師:川上館長

時間:10時~ 定員:10名 参加費:無料

22) 5月26日(土)

ワークショップ「牛乳パックで海の生き物をつくろう」 講師: 江村和彦さん(名古屋経営短期大学 子ども学 科 専任講師)

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

23) 5月27日(日)

ワークショップ「「恐竜のたまご」みたいなキャンドルづくり」 講師:相澤学芸員・吉口インタープリター 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:100 円

24) 5月27日(日)

展示「うらない本や~たまご~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

(3) 6月

1) 6月2日 (土)

ワークショップ「不思議な生き物ホウネンエビを観察しよう!」 講師:水野弘淳さん(蒲郡市職員)・相澤学 芸員 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:無料

2) 6月3日(日)

小学校低学年向けかがく工作室「花の色水でいろいろな実験をしよう」 講師:浅井インタープリター時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:無料

3) 6月4日 (月)

大人向け定例講座「顕微鏡の世界」 講師:川上館長

時間:10時~ 参加費:無料

4) 6月9日 (土)

ワークショップ「不思議な生き物カブトエビを観察しよう!」 講師:水野弘淳さん(蒲郡市職員)・相澤学芸員 時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

5) 6月9日 (土)

お話&ミニコンサート「読み語り~夢~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん時間:15時30分~ 参加費:無料

6) 6月9日 (土)

展示「うらない本や~たんぼのいきもの~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~参加費:無料

7) 6月10日(日)

小学校高学年向け理科実験室「モーターで動くホバークラフトをつくろう」 講師:浅井インタープリター時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:無料

8) 6月16日(十)

ワークショップ「かがく絵本の世界」 講師:長沼健さん、広浜紀子さん (グループ・かがく絵本の芽) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:無料

9) 6月16日(土)

展示「うらない本や~空気~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

10) 6月17日(日)

小中学生向け定例講座「顕微鏡の達人になろう」 講師:川上館長 時間:「入門コース」9時30分~ 「中・上級コース」10時45分~ 参加費:無料

11) 6月17日(日)

科学講座「地球と生命の歴史② ~石から読み解く大地の歴史 -岩石と鉱物- ~」 講師:山中学芸員 時間:9時15分~ 参加費:無料

12) 6月17日(日)

ワークショップ「つつんでむすんで風呂敷ワンダーランド」 講師:伊藤わかよさん(東海着物カルチャー学院長) 時間:風呂敷ラッピング教室 13 時~ 浴衣着付けセミナー 14 時 15 分~ 定員:各 30 名 参加費: 風呂敷ラッピング教室 300 円 (木綿小風呂敷プレゼント付き) 浴衣着付けセミナー 無料

13) 6月18日 (月)

大人向け定例講座「顕微鏡の世界」 講師:川上館長

時間:10時~ 参加費:無料

14) 6月23日(十)

ワークショップ「葉脈をみてみよう!」 講師: 天野淳二(科学館職員)

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

15) 6月23日(土)

お話「おはなしライブ」 朗読: NPO 法人ブックパートナー

時間:15時30分~

16) 6月23日(土)

展示「うらない本や~葉~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

17) 6月23日(土)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:10時~ 参加費:100円

18) 6月24日(日)

ワークショップ「自然に親しもう」 講師:川上館長

時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

19) 6月24日(日)

展示解説「バシロサウルス ~後ろ足をもつクジラの祖先~」 講師:相澤学芸員

時間:15時10分~ 参加費:無料

20) 6月24日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:10時~ 参加費:100円

21) 6月30日 (土)

ワークショップ「ステンドグラスのカレンダーづくり」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:100 円

(4) 7月

1) 7月1日(日)

小学校低学年向けかがく工作室「いろいろなシャボン玉をつくろう」 講師:浅井インタープリター時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:無料

2) 7月1日(日)

展示解説「ピカイア ~背中に通った一本の筋~」 講師:相澤学芸員

時間:15時10分~ 参加費:無料

3) 7月2日 (月)

大人向け定例講座「顕微鏡の世界」 講師:川上館長

時間:10時~ 参加費:無料

4) 7月7日 (土)

ワークショップ「七夕様★お星様のバスボムをつくろう」 講師:吉口インタープリター

時間:14時~ 定員:30名 参加費:100円

5) 7月8日(日)

小学校高学年向け理科実験室「顕微鏡で微生物を観察しよう」 講師:浅井インタープリター・相澤学芸員 時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:無料

6) 7月14日(土)

ワークショップ「野菜でスタンプ☆うちわづくり」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長)時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:100 円

7) 7月14日(十)

お話&ミニコンサート「読み語り~天の川~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 時間:15 時 30 分~ 参加費:無料

8) 7月14日(土)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

9) 7月15日(日)

科学講座「地球と生命の歴史③ \sim CO₂で綴る地球と生命の歴史 \sim 」 講師:川村益彦さん (NPO テクノプロス 会員) 時間:9時15分~ 参加費:無料

10) 7月15日(日)

小中学生向け定例講座「顕微鏡の達人になろう」 講師:川上館長

時間:「入門コース」 9 時 30 分~ 「中・上級コース」 10 時 45 分~ 参加費:無料

11) 7月15日(日)

ワークショップ「ミクロの世界を見よう」 講師:川上館長

時間:14時~ 定員:20組(1組あたり3名程度) 参加費:無料

12) 7月15日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

13) 7月16日 (月・祝)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

14) 7月16日 (月・祝)

開館 13 周年記念!海の日企画 生命の海科学館 夏祭り 2012

時間:10時30分~

15) 7月16日 (月・祝)

展示「うらない本や~海~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

16) 7月21日(土)

ワークショップ「化石のレプリカをつくろう! 〜ビカリア〜」 講師:相澤学芸員・吉口インタープリター 時間:14 時〜 定員:20 名 参加費:200 円

17) 7月21日(土)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

18) 7月22日(日)

ワークショップ「明日は『23 (文) の日』 手づくりハガキで暑中みまい」 講師:吉口インタープリター 時間:14 時~ 定員:30名 参加費:100円

19) 7月22日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

20) 7月28日(土)

ワークショップ「木工でカブト・クワガタをつくろう」 講師:岡本清志さん他

時間:10時~ 定員:60名(カブト・クワガタ各30名) 参加費:100円

21) 7月28日(十)

お話「おはなしライブ」 おはなし: NPO 法人ブックパートナー

時間:15時30分~ 参加費:無料

22) 7月29日(日)

ワークショップ「浮力コントローラー」 講師:天野淳二(科学館職員)

時間:14 時~ 定員:20 名 参加費:無料

- (5) 8月
- 1) 8月1日(水)

ワークショップ「みかん電池とサビ」 講師: 硲伸夫さん(NPO 法人テクノプロス)

時間:11時~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

2) 8月2日 (木)

ワークショップ「"本格的な"パンを作って食べる!~身近な発酵に触れてみよう~」 講師: (株) 東洋発酵時間:10時30分~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

3) 8月2日 (木)

展示「うらない本や~パン~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

4) 8月3日(金)

ワークショップ「ごま油の出来るまで!ごま油を作ってみよう! 講師:竹本油脂(株)

時間:11時~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

5) 8月4日(土)

小学校低学年向けかがく工作室「竹島で海の生きものをさがそう」 講師:浅井インタープリター・相澤学芸員 時間:12時~ 定員:15名 参加費:無料

6) 8月4日 (十)

読み聞かせギターライブ「くじら号のちきゅう大ぼうけん 深い海のいきものたち」 出演:佐藤孝子とチーム くじら号 時間:14時~ 定員:60名 参加費:無料

7) 8月4日(十)

JAMSTEC トークショー「フシギ生物トークショー!」 講師:佐藤孝子さん(独立行政法人 海洋研究開発機構 JAMSTEC) 時間:15時15分~ 参加費:無料

8) 8月5日(日)

ワークショップ「石にお絵かき・石のお絵かき」 講師:牧野クミさん (日本画家)・山中学芸員時間:11 時~ 14 時~ 定員:各30名 参加費:無料

9) 8月5日(日)

小学校高学年向け理科実験室「竹島海岸の生物を観察しよう」 講師:浅井インタープリター・相澤学芸員 時間:12 時~ 定員:15 名 参加費:無料

10) 8月6日 (月)

ワークショップ「電気が通る不思議なフィルムで遊ぼう」 講師:積水ナノコートテクノロジー(株) 時間: 11 時~ 14 時~ 定員:各30名 参加費:無料

11) 8月7日 (火)

ワークショップ「こんなシャボン玉、見たことない!」 講師:竹本油脂(株)

時間:11時~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

12) 8月8日 (水)

ワークショップ「電気のしくみを学ぼう!」 講師:中部電力(株)

時間:11時~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

13) 8月9日 (木)

ワークショップ「電池と回路」 講師: 久保田英慈さん (愛知産業大学三河中学校 教諭)

時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

14) 8月10日(金)

ワークショップ「再生医療の世界 のぞいちゃう?」 講師:(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング時間:11時~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

15) 8月10日(金)

お話「星空散歩を楽しもう~プラネタリウムの楽しみ方~」 主催:蒲郡市生命の海科学館・豊川市ジオスペース館 講師:加藤智さん(豊川市ジオスペース館)

時間:18時~ 対象:小学生と保護者 定員:60名 参加費:無料

16) 8月10日(金)

展示「うらない本や~からだ~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~参加費:無料

17) 8月11日(土)

ワークショップ「よく走る「ペットボトルカー」を作ろう」 講師:トヨタボランティアセンター

時間:11 時~ 14 時~ 定員:各30名 参加費:無料

18) 8月11日(土)

お話&ミニコンサート「読み語り~鎮魂~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 時間:15時30分~ 参加費:無料

19) 8月12日(日)

ワークショップ「ミニペットボトル・ロケットを作って飛ばそう!」 講師: 園原誠さん (岡崎市立福岡中学校 教諭) 時間:10時~ 14時~ 対象:小学校高学年以上 定員:各20名 参加費:100円

20) 8月13日 (月)

サイエンスショー「マイナス 196 度の不思議な世界!」 講師:岩山勉教授と学生さんたち(愛知教育大学 理科教育講座 物理領域) 時間:11 時~ 14 時~ 参加費:無料

21) 8月14日 (火)

サイエンスショー「空気は、ふしぎがいっぱい」 講師:伊丹和彦さん(豊橋エコサイエンスクラブ) 時間:11 時~ 14 時~ 参加費:無料

22) 8月15日 (水)

サイエンスショー「とてもおもしろいよ 輝いている化学を信じよう そう君もできる だから今は化学マジックショー♪」 講師:ドクター・マジックと そのなかまたち (GIVE ME FIVE!) 戸谷義明教授&指導学生 (愛知教育大学 理科教育講座 化学分野) 時間:11 時~ 14 時~ 参加費:無料

23) 8月16日 (木)

ワークショップ「つくろう、空気のおもちゃ」 講師:坂田貴仙さん(豊川市小坂井東小学校 教諭)時間:11時~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

24) 8月16日 (木)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

25) 8月17日(金)

ワークショップ「科学実験!~水溶液や水の不思議を発見~」 講師:科学実験キャラバン隊 沓名健次さん (安城市立明祥中学校 教頭) 時間:11 時~ 14 時~ 定員:各30名 参加費:無料

26) 8月17日(金)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

27) 8月18日 (土)

ワークショップ「おもしろ化学実験~環境問題を考えよう!~」 講師:(株) 東海分析化学研究所

時間:11時~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

28) 8月18日(土)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

29) 8月19日(日)

ワークショップ「お水の教室」 講師:キリンビバレッジ (株)・キリン MC ダノンウォーターズ (株)・ダノンウォーターズオブジャパン (株) 時間:11 時~ 14 時~ 定員:各 30 名 参加費:無料

30) 8月19日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

31) 8月20日 (月)

ワークショップ「見えた!!見えた!?見えた??~光とレンズの不思議~」 講師:伊藤光学工業(株)時間:10時30分~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

32) 8月21日 (火)

ワークショップ「水とあそぼう!」 講師:りかたまクラブ見神元義さん(大日本図書)

時間:11時~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

33) 8月21日 (火)

展示「うらない本や~水~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

34) 8月22日 (水)

ワークショップ「眼のふしぎ~ピンホールカメラを作ってみよう~」 講師:(株) ニデック

時間:11時~ 14時~ 定員:各30名 参加費:無料

35) 8月23日(木)

ワークショップ「砂浜の貝がらでオリジナルストラップをつくってみよう!」 講師:愛知県立三谷水産高等

学校 増殖部のみなさん 時間:11 時~ 14 時~ 定員:各20名 参加費:無料

36) 8月24日(金)

ワークショップ「しぼり染めのストールづくり」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長)時間:14時~ 定員:30名 参加費:200円

37) 8月25日(土)

ワークショップ「科学工作室「クルクルレインボー」」 講師:伊藤広司さん(豊明市立沓掛中学校 教諭)・尾 崎誠さん(豊川高等学校 教諭) 時間:11 時~ 13 時 30 分~ 定員:各 30 名 参加費:無料

38) 8月25日(土)

お話「おはなしライブ」 おはなし: NPO 法人ブックパートナー

時間:14時45分~ 参加費:無料

39) 8月25日(土)

展示「うらない本や~ひかり~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

40) 8月26日(日)

ワークショップ「ものづくりを体験しよう!」 講師:アイシン・エィ・ダブリュ(株)

時間:14 時~ 15 時 30 分~ 定員:各 30 名 参加費:無料

41) 8月27日 (月)

ワークショップ「実用1石トランジスタラジオ作り」 講師:平岩和通さん(平岩動物病院 院長)

時間:10時30分~ 定員:10名 参加費:300円

42) 8月27日 (月)

展示解説「ハルキゲニア ~どっちが頭?どっちが背中?~」 講師:相澤学芸員

時間:14時~ 参加費:無料

(6) 9月

1) 9月1日 (十)

ワークショップ「夏の思い出★貝がらのフォトフレームづくり」 講師:吉口インタープリター

時間:14時~ 定員:30名 参加費:200円

2) 9月1日 (土)

展示「うらない本や~貝~」 ボランティア: 金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

3) 9月2日(日)

大人向け定例講座「顕微鏡講座」 講師:川上館長

時間:10時~ 参加費:無料

4) 9月2日 (日)

小学校低学年向けかがく工作室「ポンポン船をつくろう」 講師:堀内智晴さん(蒲郡市立中央小学校 教諭)・ 浅井インタープリター 時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:100円

5) 9月8日 (土)

ワークショップ「貝がらのストラップをつくろう」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:無料

6) 9月8日 (土)

お話&ミニコンサート「読み語り~三島由紀夫~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 音楽: サキソフォン 時間:15時30分~ 参加費:無料

7) 9月8日 (土)

展示「うらない本や~貝~」 ボランティア:金沢洋子さん

時間:11時~ 参加費:無料

8) 9月9日(日)

小学校高学年向け理科実験室「想いは伝わる?!えっ?!~懐中電灯で光通信を学ぼう~」 講師:浅井インタープリター 時間:14時~ 定員:15名(当日受付分) 参加費:100円

9) 9月15日(土)

ワークショップ「特殊メイク体験」 講師:市川瑛子さん(特殊メイクアーチスト)

時間:12時~ 定員:10名程度 参加費:100円

10) 9月15日(土)

ワークショップ「キラキラ★クリスタルスノードーム」 講師:吉口インタープリター

時間:14時~ 定員:30名 参加費:100円

11) 9月16日(日)

科学講座「地球と生命の歴史④ ~蒲郡の地質と日本列島のなりたち~」 講師:山中学芸員

時間:9時15分~ 参加費:無料

12) 9月16日(日)

小中学生向け定例講座「顕微鏡の達人になろう」 講師:川上館長

時間:「入門コース」9時30分~ 「中・上級コース」10時45分~ 参加費:無料

13) 9月16日(日)

ワークショップ「アロマの石鹸づくり」 講師:高橋優子さん(アロマ machino)

時間:14時~ 定員:30名 参加費:100円

14) 9月17日 (月·祝)

ワークショップ「磁石で学ぼう」 講師:962クラブ

時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

15) 9月22日 (土・祝)

ワークショップ「大工さんが教える木工教室」 講師:小林直人さん((有)小林住建)

時間:14時~ 定員:親子20組 参加費:200円

16) 9月22日(土・祝)

お話「おはなしライブ」 おはなし: NPO 法人ブックパートナー

時間:15時30分~ 参加費:無料

17) 9月23日(日)

市民講座「蒲郡一受けたい科学授業」・ジュニアシーレンジャー育成事業「海の健康診断 三河湾はメタボだった!?」 講師:中西敬さん(近畿大学 農学部 水産学科 非常勤講師)

時間:14時~ 参加費:無料

18) 9月29日(土)

あいちサイエンスフェスティバル 市民向け講演会「「先端科学技術と社会」サテライトイベント① 先端科学技術と社会 〜国産ジェット旅客機MR Jを世界の空へ!〜」

名古屋開催講演会・講師:岸信夫氏(三菱航空機(株)チーフエンジニア)・岩佐一志氏(三菱航空機(株)営業部長) サテライト講師:佐倉潔氏(三菱航空機(株) 主幹技師)

時間:13時45分~ 参加費:無料

19) 9月29日(土)

ワークショップ「感覚をフル回転!!!」 講師:天野淳二(科学館職員)

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

20) 9月30日(日)

科学のびっくり箱!なぜなにレクチャー「トヨタオリジナルプログラム「衝突安全ボディ」」 ※台風のため平成25年1月26日(土)に延期

(7) 10月

1) 10月6日(土)

あいちサイエンスフェスティバル 市民向け講演会「「先端科学技術と社会」サテライトイベント② 先端科学技術と社会 ~素材は社会を変える:航空機材料から水不足解消まで~||

名古屋開催講演会・講師: 鈴井伸夫氏 (東レ (株) 代表取締役副社長) サテライト講師: 宇津巻竜也氏 (JAXA 宇宙教育センター 主任)

時間:13時45分~ 参加費:無料

2) 10月6日(土)

ワークショップ「ねんど de つくろう!アノマロカリス」 講師: 吉口インタープリター・水野工場長時間: 14 時~ 定員: 30 名 参加費: 100 円

3) 10月7日(日)

大人向け定例講座「顕微鏡講座」 講師:川上館長

時間: 10時~ 参加費:無料

4) 10月7日(日)

あいちサイエンスフェスティバル サイエンス・ラボ「アノマロ宇宙へ行く!~宇宙(そら)から地球を見てみよう~ 第1回)「プラネット・アース -惑星地球と生命の海-」」

講師: 佐原理 助教と研究室の皆さん(名古屋文理大学 情報メディア学科)

時間:10時30分~ 対象:小学校高学年以上 定員:20名 参加費:1000円(全回分)

5) 10月7日(日)

小学校低学年向け かがく工作室「夏と秋の星空をみよう。流れ星が流れるかも!」 講師:浅井インタープリター 時間:18時~ 定員:15名 参加費:無料

6) 10月8日 (月・祝)

あいちサイエンスフェスティバル 「キュレーター円卓会議 ~アート・サイエンス・テクノロジー ミュー

ジアムが連携することでうまれる未来~」

共催:愛知工科大学・蒲郡市生命の海科学館 パネリスト:以倉新さん(静岡市美術館 学芸課長)・尾坂知江子さん(名古屋市科学館 主任学芸員)・杉浦健さん(おかざき世界子ども美術博物館 学芸担当主任主査)・ 唐津絵理さん(愛知芸術文化センター 主任学芸員)・長谷川道明さん(豊橋市自然史博物館 学芸専門員)・ 山中敦子(蒲郡市生命の海科学館 学芸員) コーディネーター:杉森順子さん(愛知工科大学 准教授)時間:14時~ 参加費:無料

7) 10月8日 (月・祝)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

8) 10月13日(土)

あいちサイエンスフェスティバル サイエンス・ラボ「アノマロ宇宙へ行く!~宇宙(そら)から地球を見てみよう~ 第2回)「パラシュートで予備実験」」 講師: 佐原理 助教と研究室の皆さん(名古屋文理大学 情報メディア学科)

時間:10時30分~ 対象:小学校高学年以上 定員:20名 参加費:1000円(全回分)

9) 10月13日(十)

ワークショップ「花粉を見てみよう!」 講師:天野淳二(科学館職員)

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

10) 10月13日(土)

お話&ミニコンサート「読み語り~神々~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 音楽:歌曲時間:15時30分~ 参加費:無料

11) 10月13日(土)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

12) 10月14日(日)

小学校高学年向け理科実験室「化石発掘をしよう!」 講師:浅井インタープリター

時間:14時~ 定員:15名(当日受付分) 参加費:100円

13) 10月20日(土)

あいちサイエンスフェスティバル サイエンス・ラボ「アノマロ宇宙へ行く!~宇宙(そら)から地球を見てみよう~ 第3回)「宇宙へ!~いざ、打ち上げ~(1)」

※強風のため10月27日(土)に延期

14) 10月20日(土)

ワークショップ「ハロウィン★かぼちゃのバスボムづくり」 講師:吉口インタープリター

時間:14時~ 定員:30名 参加費:100円

15) 10月21日(日)

あいちサイエンスフェスティバル 科学講座「地球と生命の歴史⑤ 〜はやぶさ から はやぶさ 2 $^-$ 個石と 小惑星 $^-$ 」 講師:山中学芸員 時間:9時15分〜 参加費:無料

16) 10月21日(日)

小中学生向け定例講座「顕微鏡の達人になろう」 講師:川上館長

時間:「入門コース」 9 時 30 分~ 「中・上級コース」 10 時 45 分~ 参加費:無料

17) 10月21日(日)

ワークショップ「"パタパタちょう"を作ろう~ゴムを使ったおもちゃ~」 講師:浅井インタープリター時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

18) 10月27日(土)

あいちサイエンスフェスティバル サイエンス・ラボ「アノマロ宇宙へ行く!~宇宙(そら)から地球を見てみよう~ 第3回)「宇宙へ!~いざ、打ち上げ~(1)」」 講師:佐原理 助教と研究室の皆さん(名古屋文理大学 情報メディア学科)

時間:10時30分~ 対象:小学校高学年以上 定員:20名 参加費:1000円(全回分)

※「アノマロ宇宙へ行く!~宇宙(そら)から地球を見てみよう~ 第4回)「宇宙へ!~いざ、打ち上げ~(2)」は11月4日(日)に延期

19) 10月27日(土)

ワークショップ「丸太のペン立てづくり」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長)

時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

20) 10月27日(十)

お話「おはなしライブ」 おはなし:NPO 法人ブックパートナー

時間:15時30分~ 参加費:無料

21) 10月28日(日)

ワークショップ「化石発掘にチャレンジ!」 講師:山中学芸員 対象:小学校高学年以上 時間:14 時~ 定員:20 名 参加費:100 円

- (8) 11月
- 1) 11月3日(土)

あいちサイエンスフェスティバル 「JAXA コズミックカレッジ ~ファンダメンタルコース~」共催: JAXA 宇宙教育センター (独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 JAXA)・蒲郡市生命の海科学館

時間: 11 時~ 対象:小学3年生~中学生 定員:20名 参加費:無料

2) 11月3日(土)

あいちサイエンスフェスティバル 「JAXA タウンミーティング 生命は海から宇宙へ ~宇宙開発の今・未来 ~」 共催:独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 JAXA・蒲郡市生命の海科学館

講師:講師:中川敬三氏(宇宙航空研究開発機構 宇宙利用ミッション本部 「しずく」プロジェクトマネージャ)・吉川真氏(宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 准教授「はやぶさ 2」ミッションマネージャ)時間:14時~ 定員:100名 参加費:無料

3) 11月4日(日)

大人向け定例講座「顕微鏡講座」講師:川上館長

時間:10時~ 参加費:無料

4) 11月4日(日)

あいちサイエンスフェスティバル サイエンス・ラボ「アノマロ宇宙へ行く!~宇宙(そら)から地球を見てみよう~ 第4回)「宇宙へ!~いざ、打ち上げ~(2)」

※強風のため11月25日(日)に延期

※「アノマロ宇宙へ行く!~宇宙(そら)から地球を見てみよう~ 第5回)「宇宙から地球を見てみよう!」は中止

5) 11月4日(日)

小学校低学年向けかがく工作室「ゴムで動くおもちゃをつくろう② ~エッ!ひとりでに?~」講師:浅井インタープリター 時間:14時~ 定員:15名(当日受付分) 参加費:100円

6) 11月10日(土)

市民講座「蒲郡一受けたい科学授業」「藻場は魚のゆりかご、じゃあ三河湾は?」 講師:蒲原 聡さん(愛知県水産試験場 漁場環境研究部 漁場改善グループ 主任研究員) 時間:13 時 30 分~ 参加費:無料

7) 11月10日(十)

ワークショップ「かがく絵本の世界」 講師:長沼健さん・広浜紀子さん (グループ・かがく絵本の芽) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:無料

8) 11月10日(土)

お話&ミニコンサート「読み語り~平家物語~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 音楽: 琵琶 時間:15時30分~ 参加費:無料

9) 11月11日(日)

小学校高学年向け理科実験室「石切場でざくろ石(ガーネット)を採取しよう」 講師:山中学芸員・浅井インタープリター 時間:13時~ 参加費:無料

10) 11月17日(土)

テックスビジョン 2012 ミカワ サテライト会場企画「三河木綿手織り体験」 講師:竹島クラフトセンター 時間:10 時~ 参加費:無料

11) 11月17日(土)

テックスビジョン 2012 ミカワ サテライト会場企画「繊維のまち蒲郡 いろいろな糸でミサンガづくり体験」講師: G・Child 時間: 10 時~ 参加費: 無料

12) 11月17日(土)

テックスビジョン 2012 ミカワ サテライト会場企画「つつんでむすんで ふろしきアート」 講師:伊藤わかよさん(伝統文化ふろしき風の会愛知 代表)

時間:13時30分~ 定員:30名 参加費:500円(みかん染ふろしき&シュシュ付き)

13) 11月17日(土)

ワークショップ「三河湾の海水で天然塩を作ろう」 講師:愛知県立吉良高等学校 生活文化科食物調理コースの皆さん 時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

14) 11月17日(土)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

15) 11月18日(日)

小中学生向け定例講座「顕微鏡の達人になろう」 講師:川上館長

時間:「入門コース」9時30分~ 「中・上級コース」10時45分~ 参加費:無料

16) 11月18日(日)

ワークショップ「木の実のフォトフレーム作り」 講師:吉口インタープリター

時間:14時~ 定員:30名 参加費:100円

17) 11月18日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

18) 11月23日(金・祝)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

19) 11月23日(金・祝)

ワークショップ「タブレットを使い、電気のおもちゃで大実験!!「電気をつくる・ためる・つかう」」 講師: 岩崎公弥子さん(金城学院大学 准教授)・遠藤守さん(中京大学 准教授)

時間: 11 時~ 14 時~ 定員:各15名 参加費:無料

20) 11月24日(十)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

21) 11月24日(土)

ワークショップ「木の実やパスタでリースをつくろう」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園 長) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:100 円

22) 11月24日(土)

お話「おはなしライブ」 おはなし: NPO 法人ブックパートナー

時間:15時30分~ 参加費:無料

23) 11月25日(日)

科学講座「地球と生命の歴史⑥ ~科学館の展示品でわかる生命の誕生と発展~」 講師:川上館長時間: 9時15分~ 参加費:無料

24) 11月25日(日)

あいちサイエンスフェスティバル サイエンス・ラボ「アノマロ宇宙へ行く!~宇宙(そら)から地球を見てみよう~ 第4回)「宇宙へ!~いざ、打ち上げ~(2)」」 講師:佐原理 助教と研究室の皆さん(名古屋文理大学 情報メディア学科)

時間:10時30分~ 対象:小学校高学年以上 定員:20名 参加費:1000円(全回分)

25) 11月25日(日)

ワークショップ「巨大電磁石で磁場を触ろう」 講師:児玉康一さん(愛知教育大学 教授)

時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

- (9) 12月
- 1) 12月1日(土)

ワークショップ「よく走る「ペットボトルカー」を作ろう」 講師:トヨタボランティアセンター 時間:14 時~ 定員: 30 名 参加費:無料

2) 12月2日(日)

大人向け定例講座「顕微鏡講座」 講師:川上館長

時間: 10 時~ 参加費:無料

3) 12月2日(日)

小学校低学年向け かがく工作室「木の実や落ち葉をつかった置物をつくろう」 講師:浅井インタープリター時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:無料

4) 12月8日(土)

ワークショップ「化石カレンダーをつくろう」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:無料

5) 12月8日 (土)

お話&ミニコンサート「読み語り~祈り~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 音楽:バイオリン (永井幸久さん)・ピアノ (市川博彩さん) 時間:15時30分~ 参加費:無料

6) 12月9日(日)

小学校高学年向け理科実験室「ふたご座流星群と秋・冬の星座を観察しよう」 講師:浅井インタープリター・遠山祐幸さん(蒲郡市学校教育課 指導主事)・生田幸弘さん(蒲郡東部小学校 教諭)

時間:17時30分~ 参加費:無料

7) 12月15日(土)

サイエンス・ラボ 科学講座①「ペーパークラフトでつくる"シーラカンス"」 講師:相澤学芸員

時間: 10時30分~ 対象:小学5年生以上 定員:20名 参加費:無料

8) 12月15日(土)

展示解説「シーラカンス ~生きていた神秘の魚~」 講師:相澤学芸員

時間:12時10分~ 参加費:無料

9) 12月15日(土)

ワークショップ「どう感じる!? 感覚の実験」 講師: 天野淳二(科学館職員)

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

10) 12月16日(日)

科学講座「地球と生命の歴史⑦ ~細胞の発生と進化ー微生物の共生説ー~」 講師:川上館長

時間: 9時15分~ 参加費:無料

11) 12月16日(日)

ワークショップ「クリスマスキャンドルを作ろう!」 講師:小田美紀さん(蒲郡市博物館学芸員)・山中学芸員 時間:14時~ 対象:小学校高学年以上 定員:30名 参加費:100円

12) 12月16日(日)

音楽のまちがまごおり企画 クリスマスコンサート「スイーツコンサート vol.6」 出演:あんくるずベル・筝曲 正絃社そよ風の会・ローゼブロックフレーテコンソート 曲目:クリスマスソングメドレー、月に寄せる日本のうた、フーガト短調、日本の歌メドレー、見上げてごらん夜の星を、愛の讃歌など

開演:17時30分~ 入場料:無料

13) 12月22日(土)

ワークショップ「よくわかる放射線教室」 主催:経済産業省資源エネルギー庁 企画運営:一般財団法人 大阪科学技術センター 講師:舟生武司さん((一財)大阪科学技術センター)

時間: ①10 時~ ②14 時~ 対象: ①小学 4 年生以上 ②どなたでも 定員: 各 20 名 参加費: 無料

14) 12月22日(土)

お話「おはなしライブ」 おはなし: NPO 法人ブックパートナー

時間:15時30分~ 参加費:無料

15) 12月23日(日・祝)

ワークショップ「よくわかる放射線教室」 主催:経済産業省資源エネルギー庁 企画運営:一般財団法人 大阪科学技術センター 講師:舟生武司さん((一財) 大阪科学技術センター)

時間: ①10 時~ ②14 時~ 対象: ①小学 4 年生以上 ②どなたでも 定員: 各 20 名 参加費: 無料

16) 12月24日(月・振)

ワークショップ「フェイクスイーツのマグネット作り」 講師:吉口インタープリター

時間:11時~ 14時~ 定員:各20名 参加費:200円

17) 12月24日(月・振)

展示解説「ハイコウイクチス」 講師:相澤学芸員

時間:15時10分~ 参加費:無料

(10) 1月

1) 1月5日(土)

サイエンス・ラボ 番外編「水晶と黒曜石」 講師:山中学芸員

時間:14時~ 対象:小学高学年以上 定員:20名 参加費:100円

2) 1月5日(土)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:無料

3) 1月6日(日)

小学校低学年向けかがく工作室「磁石をつかってパタパタ虫をつくろう」 講師:浅井インタープリター時間:14時~ 定員:15名(当日受付分) 参加費:100円

4) 1月6日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:無料

5) 1月12日(土)

ワークショップ「身の回りのものを使って実験! 不思議を発見しよう!」 講師: 科学実験キャラバン隊 沓 名健次さん(安城市立明祥中学校 教頭) 時間: 14 時~ 定員: 30 名 参加費: 無料

6) 1月12日(土)

お話&ミニコンサート「読み語り〜銀世界〜」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 音楽:シャンソン 時間:15時30分〜 参加費:無料

7) 1月13日(日)

小学校高学年向け理科実験室「暖かい部屋の中で樹氷 (?) をつくってみよう ~にょう素の再結晶~」 講師:浅井インタープリター 時間:14時~ 定員:15名(当日受付分) 参加費:無料

8) 1月14日 (月・祝)

市民講座「蒲郡一受けたい科学授業」・成人の日スペシャル「人間と黒曜石 ~ナイフになったマグマ~」 講師:門脇誠二さん(名古屋大学博物館 助教)・古川邦之さん(愛知大学 准教授)

共催:名古屋大学博物館・蒲郡市生命の海科学館

時間:13時~ 対象:中学生以上 定員:40名 参加費:無料

9) 1月14日 (月・祝)

ワークショップ「とうめいキレイなグリセリンソープ」 講師:吉口インタープリター

時間:13時30分~ 14時~ 14時30分~ 定員:各20名 参加費:100円

10) 1月19日(土)

サイエンス・ラボ 科学講座②「生物の分け方 ~新しい花づくり~」 講師:天野専門員

時間: 10時30分~ 対象:小学5年生以上 定員:20名 参加費:無料

11) 1月19日(十)

ワークショップ「モールを楽しもう ~モールで簡単手作りマスコット~」 講師:笹村藍子さん(日本知育モールアート協会認定講師) 時間:14時~ 定員:20名 参加費:300円

12) 1月20日(日)

小中学生向け定例講座「顕微鏡の達人になろう」 講師:川上館長

時間:「入門コース」9時30分~ 「中・上級コース」10時45分~ 参加費:無料

13) 1月20日(日)

ワークショップ「ねんどで作る「へびのおきもの」」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:100 円

14) 1月20日(日)

展示解説「ハイコウイクチス」 講師:相澤学芸員

時間:15時10分~ 参加費:無料

15) 1月26日(土)

金沢ヒューマン文庫を愛し守る会主催「親子工作教室 ~万華鏡づくり~」 講師:吉口インタープリター時間: 10 時~ 対象:小学生と保護者 定員:15 組 参加費:1人 500円(材料、おやつ代)

16) 1月26日 (十)

科学のびっくり箱!なぜなにレクチャー「トヨタオリジナルプログラム「衝突安全ボディ」」 主催:トヨタ自動車(株) 協力:トヨタ技術会

時間: ①10 時 30 分~ ②13 時 30 分~ 対象: 小学校 3~6 年生 定員:各 30 名 参加費:無料

17) 1月26日(土)

お話「おはなしライブ」 おはなし: NPO 法人ブックパートナー

時間:13時20分~ 参加費:無料

18) 1月27日(日)

科学講座「地球と生命の歴史⑧ ~陸上に上がった生物の展開~」 講師:川上館長

時間: 9時15分~ 参加費:無料

19) 1月27日(日)

ワークショップ「草木染めを試してみよう」 講師:酒井定さん(元小学校教諭)

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

(11) 2月

1) 2月2日(土)

ワークショップ「デジタル探検隊!キラキラ石をさがせ!!」 講師:多摩美術大学情報デザイン学科の皆さん・山中学芸員 時間: 14 時~ 対象:小学校高学年向け 定員:20名 参加費:無料

2) 2月3日(日)

ワークショップ「デジタル探検隊!キラキラ石をさがせ!!」 講師:多摩美術大学情報デザイン学科の皆さん・山中学芸員 時間: 10時30分~ 対象:小学校高学年向け 定員:20名 参加費:無料

3) 2月3日(日)

小学校低学年向けかがく工作室「おひなさまをつくろう」 講師:岡本清志さん他時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:200 円

4) 2月3日(日)

展示解説「ハイコウイクチス」 講師:相澤学芸員

時間:15時10分~ 参加費:無料

5) 2月9日 (土)

ワークショップ「牛乳パックで海の生き物をつくろう」 講師: 江村和彦さん(名古屋経営短期大学 子ども学科 専任講師)時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

6) 2月9日 (土)

お話&ミニコンサート「読み語り~古事記~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 音楽:雅楽 時間:15時30分~ 参加費:無料

7) 2月10日(日)

小学校高学年向け理科実験室「エジソンさんはえらい!」 講師:浅井インタープリター時間:14時~ 定員:15名(当日受付分) 参加費:200円

8) 2月11日 (月・祝)

ワークショップ「バレンタイン・ハートのリースづくり」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:100 円

9) 2月16日(土)

サイエンス・ラボ 科学講座③「宝石の美しさを科学する」 講師:山中学芸員 時間: 10時30分~ 対象:小学5年生以上 定員:20名 参加費:無料

10) 2月16日(土)

ワークショップ「オリジナルホバークラフトをつくろう!」 講師:愛知工科大学 学生会

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

11) 2月17日(日)

小中学生向け定例講座「顕微鏡の達人になろう」 講師:川上館長

時間:「入門コース」9時30分~ 「中・上級コース」10時45分~ 参加費:無料

12) 2月17日(日)

青少年センター主催「「家庭の日」親子教室 ~光る万華鏡づくり~」 講師:浅井インタープリター時間: 10 時~ 対象:蒲郡市在住の小中学生と保護者 定員:20 組 参加費:1 組 100 円~

13) 2月17日(日)

ワークショップ「鷹狩りってなに?」 講師: NPO 法人 吉田流鷹狩協会

時間:14時~ 参加費:無料

14) 2月23日(土)

お話「おはなしライブ」 おはなし: NPO 法人ブックパートナー

時間:13時20分~ 参加費:無料

15) 2月23日(土)

ワークショップ「木の実で染めよう ~草木染め~」 講師:酒井定さん(元小学校教諭)

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

16) 2月24日(日)

科学講座「地球と生命の歴史⑨ ~人類の誕生と進化~」 講師:川上館長

時間: 9時15分~ 参加費:無料

17) 2月24日(日)

ワークショップ「かがく絵本の世界 ~さよなら公演~」 講師:長沼健さん・広浜紀子さん (グループ・かがく絵本の芽) 時間:14 時~ 参加費:無料

(12) 3月

1) 3月2日(土)

ワークショップ「ステンドグラスのしおりをつくろう!」 講師:尾崎俊裕(科学館スタッフ)

時間:14時~ 定員:25名 参加費:無料

2) 3月3日(日)

小学校低学年向けかがく工作室「ペットボトルふん水をつくろう」 講師:浅井インタープリター時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:無料

3) 3月9日(土)

ワークショップ「ホワイトデー 花かごづくり」 講師:小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長) 時間:14 時~ 定員:30 名 参加費:100 円

4) 3月9日(土)

お話&ミニコンサート「読み語り~希望と再生~」 朗読:金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん 音楽: ハンドベル 時間:15時30分~ 参加費:無料

5) 3月10日(日)

小学校高学年向け理科実験室「水飲み鳥のしくみを学ぼう」 講師:浅井インタープリター時間:14 時~ 定員:15 名(当日受付分) 参加費:100 円

6) 3月16日(土)

時間: 10 時~ 定員: 20 名 参加費: 1 人 4500 円 (2 日分)

7) 3月16日(土)

サイエンスショー「身の回りのふしぎを発見しよう!II」 講師:科学実験キャラバン隊 沓名健次さん(安城市立明祥中学校 教頭)時間:14 時~ 参加費:無料

8) 3月16日(土)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

9) 3月17日(日)

時間: 10 時~ 定員: 20 名 参加費: 1 人 4500 円(2 日分)

10) 3月17日(日)

生命の海科学館 リニューアルー周年記念 スペシャル・イベント①「「ひろはまかずとし」とその仲間たちによる 今、もう一度『地元愛』day」「ひろはまかずとしさんのもの作りワークショップ」 講師:ひろはまかずとしさん(言の葉墨彩画家)時間:10時30分~ 13時~ 定員:各30名 参加費:200円(定規代)

11) 3月17日(日)

生命の海科学館 リニューアルー周年記念 スペシャル・イベント①「「ひろはまかずとし」とその仲間たちによる 今、もう一度『地元愛』day」「ひろはまかずとし氏講演会 ~希望は喜び~」 講師:ひろはまかずとしさん(言の葉墨彩画家)時間:14 時~ 参加費:無料

12) 3月17日(日)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

13) 3月20日 (水・祝)

生命の海科学館 リニューアルー周年記念 スペシャル・イベント②「「しんかい 6500 で探る深海 ~海底資源 探査とメタンハイドレート~」」講師:後藤忠徳さん(京都大学大学院 工学研究科 准教授)

時間:13時~ 対象:中学生以上 参加費:無料

14) 3月20日 (水·祝)

ワークショップ「春ですよ、はる」 講師:りかたまクラブ見神元義さん(大日本図書)

時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

15) 3月20日 (水・祝)

ワークショップ「木工工作」 講師:鈴木敏道さん

時間:9時~ 参加費:100円

16) 3月23日(土)

お話「おはなしライブ」 おはなし: NPO 法人ブックパートナー

時間:13時20分~ 参加費:無料

17) 3月23日(土)

ワークショップ「まわれペットボトル「ねじりん坊」」 講師:トヨタボランティアセンター

時間:14時~ 定員:20名 参加費:無料

18) 3月24日(日)

ワークショップ「空ビンでつくる「桜のキャンドルホルダー」」 講師:吉口インタープリター

時間:14時~ 定員:30名 参加費:無料

19) 3月30日(土)

ワークショップ「大工さんが教える木工教室」 講師:小林直人さん((有)小林住建)

時間:14時~ 定員:親子20組 参加費:200円

20) 3月31日(日)

ワークショップ「貝殻アートを作ろう!」 講師:平出さつきさん(貝殻ウェルカムボード・インテリア雑貨 Jyarinko)時間: 14 時~ 定員: 20 名 参加費: 100 円

2 地域連携活動

生命の海科学館が協力し、館にて実施した教育活動、及び広報活動等

(1)4月~1月の5日間

JR 東海さわやかウォーキング企画

4月30日(月・祝)、6月10日(日)、10月13日(土)、11月4日(日)、1月12日(土)

(2) 5月13日(日)

東三河広域観光協議会 ほの国ウォーキング 時間 10 時~

(3) 7月~8月の12日間

JTB かぞ king 生き物たんけんツアー(JTB 宿泊特典)

(4) 4月~3月

蒲郡市観光協会宿泊プランタイアップ企画

(5) 7月31日(火)

蒲郡市教育委員会教員研修 終日

(6) 8月8日 (水)

一宮市教育委員会教員研修 終日

(7) 11月3日(土)

JAXA タウンミーティング 終日

(8) 12 月 21 日・22 日 (土・日) 経済産業省 放射線講座 終日

(9) 12月16日(日)

スイーツコンサート企画(蒲郡商工会議所青年部) 時間 17時30分~

(10) 10月~11月

あいちサイエンスフェスティバル (名古屋大学)

(11) 3月16日·17日(土·日)

NPO 法人 海の自然史研究所 科学コミュニケーション実践講座 終日

(12) 11月17日(土)

テックスビジョン 2012 ミカワ (蒲郡商工会議所 テックスビジョン事務局)

サテライト会場企画

(三河木綿手織り体験・いろいろな糸でミサンガづくり体験・つつんでむすんでふろしきアート)

(13) 1月26日(土)

金沢ヒューマン文庫を愛し守る会 親子工作教室(万華鏡づくり)

(14) 2月17日(日)

蒲郡市教育委員会青少年センター企画 「家庭の日」親子教室(光る万華鏡づくり)

(15) 8月18日(土)

三河湾環境再生シンポジウム(愛知県主催){豊橋市公会堂}

(16) 10月21日(日)

第4回つなご縁つなごう結ぼう素敵なご縁 in 蒲郡 {ラグーナ蒲郡フェスティバルマーケット}

(17) 1月26日·27日(土·日)

ESDユネスコ世界会議開催決定記念イベント

あいち ESD フェスタ in 三河 {豊橋市こども未来館ここにこ}

3 教員のための博物館の日

平成24年8月22日、豊橋市自然史博物館にて実施された「教員のための博物館の日in 豊橋」に出展協力を行った。出展内容は下記のとおり。

- ふんわり鳥を作ろう (講師:浅井インタープリター)
- ・かんたんホバークラフトを作ろう (講師:浅井インタープリター)

なお、「教員のための博物館の日」は、国立科学博物館が平成 20 年から年に一度開催している学校―博物館連携推進事業である。"子どもたちに科学の不思議さ,楽しさ,学ぶ喜びを体験してもらうためには,子どもたちの教育を担う教員自身が日頃から自発的に科学を楽しみ,博物館を活用した「体験的な活動」に対し理解を深めることが必要である。そのような機会を提供するため"(平成 20 年度科学技術振興調整費調査研究報告書 第 3 期科学技術基本計画のフォローアップ「理数教育部分」に係る調査研究/国立政策研究所)のものであり、平成 22 年度から全国展開を開始しているが、中部地区での開催は、平成 23 年 8 月 22 日の「教員のための博物館の日 in 生命の海科学館」が初である。

4 講演会等

当科学館が「わかりやすく、親しみやすく」をモットーに改革を進めたうち、大人向けに打ち出した 企画である。

(1) 市民講座 蒲郡一受けたい科学授業 「懐かしくって、新しい『地球ゴマ』の魅力」

講師:巣山重雄 氏

(株式会社タイガー商会 工場長)

日時:4月28日(土)午後3時30分~午後4時30分

会場:サイエンスショー会場 参加費:無料 参加者:70名

(2) 夏の企画展 特別シンポジム「メタンハイドレートと海洋資源」

講師:神門正雄 氏(経済産業省中部経済産業局総務企画部長)

パネリスト:鈴木克昌 氏(衆議院議員)・大村秀章 氏(愛知県知事)・

小池高弘 氏 (蒲郡商工会議所会頭) · 稲葉正吉 氏 (蒲郡市長) ·

神門正雄 氏(経済産業省中部経済産業局総務企画部長)

日時:7月22日(日)午後1時~3時

会場:ミュージアムシアター 参加費:無料 参加者:100名

(3) 市民講座 蒲郡一受けたい科学授業 ジュニアシーレンジャー育成事業

「海の健康診断 三河湾はメタボだった!?」

講師:中西 敬 氏(近畿大学農学部水産学科 非常勤講師)

日時:9月23日(日)午後2時~午後3時

会場:サイエンスショー会場 参加費:無料 参加者:60名

(4) あいちサイエンスフェスティバル講演会 中継・サテライトイベント

「国産ジェット旅客機 MRJを世界の空へ!」

講師:岸 信夫 氏(三菱航空機 チーフエンジニア)

講師: 岩佐一志 氏(三菱航空機 営業部長)

日時:9月29日(土)午後2時~午後4時

会場:サイエンスショー会場 参加費:無料 参加者:20名

(5) あいちサイエンスフェスティバル講演会 中継・サテライトイベント

「素材は社会を変える:航空機材料から水不足解消まで」

講師:鈴井伸夫 氏(東レ株式会社代表取締役副社長)

日時:10月6日(土)午後2時~午後4時

会場:サイエンスショー会場 参加費:無料 参加者:20名

(6) あいちサイエンスフェスティバル キュレーター円卓会議

「アート・サイエンス・テクノロジー・ミュージアムが連携することで生まれる未来」

講師:杉森順子 氏(愛知工科大学工学部准教授)

日時:10月8日(月・祝)午後2時~午後4時

会場:サイエンスショー会場 参加費:無料 参加者:30名

(7) JAXA タウンミーティング 生命は海から宇宙へ~宇宙開発の今・未来~

講師:独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)

日時:11月3日(土)午後2時~午後4時30分

会場:ミュージアムシアター 参加費:無料 参加者:100名

(8) 市民講座 蒲郡一受けたい科学授業 「藻場は魚のゆりかご、じゃあ三河湾は?」

講師:蒲原 聡 氏 (愛知県水産試験場漁場環境研究部漁場改善グループ主任研究員)

日時:11月10日(土)午後1時30分~午後2時30分

会場:サイエンスショー会場 参加費:無料 参加者:50名

(9) 市民講座 蒲郡一受けたい科学授業 成人の日スペシャル

「人間と黒曜石~ナイフになったマグマ」

講師:門脇誠二 氏(名古屋大学博物館助教)・古川邦之 氏(愛知大学准教授)

日時:1月14日(月・祝)午後1時~3時50分

会場:サイエンスショー会場 参加費:無料 参加者:50名

(10) 蒲郡市生命の海科学館リニューアル1周年記念スペシャルイベント①

「今、もう一度『地元愛』希望は喜び」

講師:ひろはまかずとし 氏(蒲郡市出身・在住作家)

日時:3月17日(日)午後2時~3時

会場:サイエンスショー会場 参加費:無料 参加者:80名

(11) 蒲郡市生命の海科学館リニューアル1周年記念スペシャルイベント②

「しんかい 6500 で探る深海~海底資源探査とメタンハイドレート」

講師:後藤忠徳 氏(京都大学大学院工学研究科 准教授)

日時:3月21日(水・祝)午後1時~4時

会場:ミュージアムシアター 参加費:無料 参加者:80名

(12) 一般科学講座「地球と生命の歴史」

- 1) 「地球と生命 46 億年の歴史」 講師:山中学芸員 5月 20 日
- 2) 「石から読み説く大地の歴史―岩石と鉱物―」 講師:山中学芸員 6月17日
- 3)「CO2で綴る地球と生命の歴史」講師:川村益彦 氏 (NPO 法人テクノプロス)7月15日
- 4)「蒲郡の地質と日本列島のなりたち」 講師:山中学芸員 9月16日
- 5)「はやぶさからはやぶさ2~一隕石と小惑星~」 講師:山中学芸員 10月21日
- 6) 「科学館の展示品でわかる生命の誕生と発展」 講師:川上館長 11月25日
- 7)「細胞の発生と進化ー微生物の共生説」 講師:川上館長 12月16日
- 8)「陸上に上がった生物の展開」 講師:川上館長 1月27日
- 9)「人類の誕生と進化」 講師:川上館長 2月24日

*各回とも日曜日 午前9時15分~午前10時15分

5 訪問事業

平成24年度に、実施した訪問事業は以下のようである。

訪問者	訪問目的	訪問日	曜日	訪問先	対象	合計
浅井猛	授業	4月13日	金	蒲郡市ソフイア看護専門学校	生徒	40
浅井猛	授業	4月16日	月	蒲郡市ソフイア看護専門学校	生徒	40
浅井猛	授業	4月19日	木	蒲郡市ソフイア看護専門学校	生徒	40
浅井猛	授業	4月25日	水	蒲郡市ソフイア看護専門学校	生徒	40
浅井猛他	環境チャレンジ	5月1日	水	蒲郡市立竹島小学校	小学生	60
浅井猛他	勉強会	5月8日	火	愛知教育大学附属岡崎中学校	生徒	160
浅井猛	ワークショップ	5月17日	木	蒲郡市ちゅうぶ児童館	小学生	30
山中敦子	授業	5月21日	月	西尾市立白浜小学校	小学生	80
浅井猛	環境チャレンジ勉強会	5月25日	金	蒲郡市立西浦小学校	小学生	50

浅井猛他	環境チャレンジ	6月5日	火	蒲郡市立西浦小学校	小学生	60
浅井猛他	環境チャレンジ	6月6日	水	蒲郡市立三谷小学校	小学生	60
山中敦子	授業	6月12日	火	愛知県立蒲郡高等学校	生徒	10
浅井猛	ワークショップ	6月13日	水	幸田町立幸田保育園	園児・父兄	100
浅井猛他	環境チャレンジ	6月19日	火	蒲郡市立大塚小学校	小学生	60
浅井猛他	環境チャレンジ	6月20日	水	蒲郡市立三谷小学校	小学生	60
浅井猛他	環境チャレンジ	6月22日	木	蒲郡市立西部小学校	小学生	20
浅井猛	授業	6月25日	月	幸田町立荻谷小学校	小学生	100
浅井猛他	環境チャレンジ	7月2日	月	蒲郡市立竹島小学校	小学生	60
浅井猛他	環境チャレンジ	7月4日	水	蒲郡市立西浦小学校	小学生	60
川上昭吾	研究助言	7月5日	木	田原市立中山小学校	教員	16
浅井猛	サイエンスショー	7月5日	木	蒲郡市東部保育園	園児	100
浅井猛他	環境チャレンジ	7月6日	金	蒲郡市立蒲郡西部小学校	小学生	20
浅井猛	ワークショップ	7月7日	±	幸田町あけぼの幼稚園	園児・父兄	400
浅井猛	授業	7月11日	水	幸田町立荻谷小学校	児童·父兄	130
浅井猛	サイエンスショー	7月12日	木	蒲郡市立三谷西保育園	園児	150
浅井猛	サイエンスショー	7月14日	±	蒲郡市立西浦小学校	小学生	150
川上昭吾	実験講師	7月16日	Ш	博多市中村学園高等学校	高校教員	50
浅井猛他	環境チャレンジ	7月18日	水	蒲郡市立大塚小学校	小学生	60
浅井猛	サイエンスショー	7月28日	±	蒲郡市立蒲郡東部小学校	児童·父兄	250
川上昭吾	講演	8月1日	水	豊田市教育委員会	教員	100
浅井猛	星空観察会	8月6日	月	蒲郡市立竹島小学校	児童·父兄	50
浅井猛	星空観察会	8月8日	水	蒲郡市立三谷東小学校	児童·父兄	50
浅井猛	講座	8月11日	±	シーレンジャー	児童·父兄	60
川上昭吾	講演	8月11日	±	日本理科教育学会(鹿児島大学)	教員	70
川上昭吾	講演	8月20日	月	名古屋市立大学	教員	166
川上昭吾	講演	8月21日	火	名古屋市立大学	教員	417
浅井猛	サイエンスショー	8月31日	金	蒲郡市立三谷東保育園	園児	100
浅井猛	ワークショップ	9月1日	±	蒲郡市府相公民館	児童·父兄	30
浅井猛他	環境チャレンジ	9月3日	月	蒲郡市立三谷東小学校	小学生	60
川上昭吾	研究助言	9月4日	火	岡崎市教育研究集会	教員	80
浅井猛	サイエンスショー	9月5日	水	蒲郡市立形原北保育園	園児	60

浅井猛	出前授業	9月7日	金	蒲郡市立東部小学校	小学生	60
川上昭吾	講演	9月8日	土	名古屋市教育センター	教員	222
山中敦子	講演	9月8日	±	好奇心大学	大人	50
浅井猛	サイエンスショー	9月13日	木	蒲郡市勤労福祉会館お楽しみ会	大人	50
浅井猛	サイエンスショー	9月15日	±	蒲郡市立蒲郡南部小学校	小学生	60
浅井猛	サイエンスショー	9月20日	木	蒲郡市ちゅうぶ児童館	小学生	22
浅井猛	サイエンスショー	9月21日	金	蒲郡市立大塚小学校	小学生	16
川上昭吾	研究助言	9月25日	火	田原市立中山小学校	教員	18
浅井猛	サイエンスショー	10月13日	±	蒲郡市民病院	児童·父兄	100
浅井猛	サイエンスショー	10月15日	月	蒲郡市立三谷東小学校	小学生	60
山中敦子	授業	10月26日	金	西尾市立白浜小学校	小学生	60
相澤毅	ワークショップ	11月3日	±	蒲郡市形原公民館	児童	2
浅井猛	ワークショップ	11月5日	月	東浦町立片端小学校	小学生	120
浅井猛	サイエンスショー	11月10日	±	蒲郡市立西浦中学校文化祭	中学生	20
浅井猛他	授業	11月13日	火	蒲郡市立三谷小学校·三谷東小学校	小学生	120
浅井猛	授業	11月14日	水	蒲郡市立三谷小学校	小学生	60
浅井猛	授業	11月16日	金	蒲郡市立大塚小学校	小学生	100
浅井猛	サイエンスショー	11月18日	日	蒲郡市ひとねる祭	児童·父兄	40
山中敦子	授業	11月21日	水	岡崎市立愛宕小学校	小学生	40
浅井猛	授業	11月21日	水	豊橋市立羽根井小学校	小学生	60
浅井猛	サイエンスショー	11 月 29 日	木	蒲郡市立塩津児童館	児童	20
浅井猛	授業	12月5日	水	蒲郡市立大塚小学校	小学生	60
浅井猛	サイエンスショー	12月9日	日	蒲郡市鹿島北子供会	小学生	30
浅井猛	サイエンスショー	12月13日	木	蒲郡市立塩津児童館	児童	20
浅井猛	星空観察会	12月14日	金	蒲郡市立大塚小学校	小学生	30
浅井猛	サイエンスショー	12月16日	日	蒲郡市小江公民館クリスマス会	小学生	30
浅井猛他	サイエンスショー	12月19日	水	蒲郡市みどり保育園	園児	100
浅井猛	サイエンスショー	12月22日	±	蒲郡市保育士研修会	保育士	150
浅井猛	サイエンスショー	1月17日	木	蒲郡市立中部児童館	児童	20
川上昭吾	講演	1月17日	木	名古屋ドルトンスクール	保護者	50
川上昭吾	授業	1月17日	木	名古屋ドルトンスクール	年長児童	39
山中敦子	授業	1月18日	金	岡崎市立豊富小学校	小学生	40

浅井猛	サイエンスショー	1月24日	木	蒲郡市立西浦小学校	小学生	50
川上昭吾	研究会助言	1月24日	木	田原市立中山小学校	教員	8
浅井猛	サイエンスショー	1月26日	±	刈谷市立日高小学校	児童·保護者	100
相澤毅	チリモン	1月27日	日	あいち ESD フェスタ in 三河	児童·保護者	53
相澤毅	パネルディスカッション	1月27日	日	あいち ESD フェスタ in 三河	一般	50
浅井猛	サイエンスショー	1月31日	±	蒲郡市立形原南保育園	園児	80
川上昭吾	委員会	1月31日	木	県立刈谷高等学校	教員	15
相澤毅	ワークショップ	2月2日	±	蒲郡市形原公民館	児童	7
山中敦子	授業	2月5日	火	蒲郡市立形原中学校	中学生	30
山中敦子	授業	2月6日	水	岡崎市立福岡中学校	中学生	40
川上昭吾	研究会	2月6日	水	岡崎市理科指導員 OB 会	教員	13
山中敦子	授業	2月7日	木	蒲郡市立形原中学校	中学生	30
山中敦子	授業	2月10日	日	とよた科学体験館	小学生	40
浅井猛	授業	2月12日	火	蒲郡市立塩津小学校	小学生	120
浅井猛	サイエンスショー	2月14日	木	蒲郡市立塩津児童館	児童	30
川上昭吾	委員会	2月20日	木	県立刈谷高等学校	教員	6
山中敦子	授業	2月21日	木	蒲郡市立西浦中学校	中学生	30
川上昭吾	講話	2月23日	±	長崎大学	小中高校生、保護者	100
川上昭吾	委員会	2月23日	±	長崎大学	教員	20
川上昭吾	委員会等	2月28日	木	愛知教育大学	教員·学生	30
川上昭吾	委員会	3月3日	日	長崎大学	教員	20
山中敦子	授業	3月4日	月	蒲郡市立形原中学校	中学生	30
山中敦子	授業	3月11日	月	蒲郡市立形原中学校	中学生	30
川上昭吾	研究会	3月13日	水	上越教育大学	教員	6
浅井猛	サイエンスショー	3月14日	木	蒲郡市立塩津児童館	児童	30
山中敦子	授業	3月18日	月	三河中学校	中学生	30
山中敦子	授業	3月19日	火	蒲郡市立形原中学校	中学生	30
川上昭吾	研究会	3月26日	火	岡崎市理科生活科担当者会議	教員	10
					総計	6565

6 研修等の受け入れ

(1) 職場体験学習と高校生インターンシップ

受け入れ期間	学校名	人数
5月16日(水)~ 5月18日(金)	蒲郡市立大塚中学校	2名
5月23日(水)~ 5月25日(金)	蒲郡市立形原中学校	5名
6月6日(水)~6月8日(金)	蒲郡市立塩津中学校	3名
6月12日(火)~6月15日(金)	豊田市立前林中学校	2名
7月25日(水)~ 7月28日(土)	愛知県立吉良高等学校	2名
8月3日(金)~ 8月5日(日)	愛知県立刈谷北高等学校	2名
8月3日(金)~ 8月5日(日)	豊川高等学校	1名
8月10日(金)~ 8月12日(日)	愛知県立蒲郡高等学校	3名
11月14日(水)~ 11月15日(木)	岡崎市立竜南中学校	2名
1月16日(水)~ 1月17日(木)	蒲郡市立蒲郡中部中学校	3名
1月30日(水)	蒲郡市立三谷中学校	2名
2月20日(水)~ 2月23日(土)	蒲郡市立蒲郡中学校	3名

(2) 博物館実習

平成24年度の博物館実習は、前期・後期の二回実施した。前期は滋賀県立大学1名、愛知教育大学2名、帝京科学大学1名、後期は八洲学園大学1名、合計5名を受け入れた。博物館実習のプログラムは下記の通りである。

1) 前期

1. 期間

平成24年8月21日(火)~8月26日(日) 6日間

2. 会場

蒲郡市生命の海科学館,蒲郡市博物館,豊橋市自然史博物館

- 3. 実習内容等
 - 8月21日 (火)

館長による講義、展示解説作成実習

8月22日(水)

学校連携事業実習

8月23日(木)

来館者調査実習、教育普及活動サポート実習

8月24日(金)

展示解説作成実習、来館者調査実習

8月25日(土)

博物館収蔵庫見学、博物館資料取り扱い実習

8月26日(日)

展示解説披露・プレゼンテーション、来館者調査結果レポート発表、評価

2) 後期

1. 期間

平成24年11月26日(月)~12月1日(土) 6日間

2. 会場

蒲郡市生命の海科学館,蒲郡市博物館,豊橋市自然史博物館

- 3. 実習内容等
 - 11月26日(月)

来館者調査実習

11月27日(火)

展示実習

11月28日(水)

教育普及活動サポート実習

- 11月29日(木) 展示解説作成実習
- 11月30日(金) 資料取り扱い実習
- 12月1日(土) 教育普及活動サポート実習、来館者調査結果レポート発表、評価

Ⅲ 科学館ネットワークの構築

平成22年度から実施した、サイエンスショー、ワークショップ、講演会、市民講座、科学講座等を運営するために、個人、大学、学校、企業等から支援を受けた。それは「科学館ネットワーク」という支援組織を作り上げることになった。

個人は 45 名、企業協力としては 19 社、高校・大学連携としては 14 校、官公庁・団体連携としては、19 団体である。

1 個人協力者

鈴木敏道、小川公子、竹内恵子、高橋優子、戸谷義明、見神元義、江村和彦、水野弘淳、長沼健、 広浜紀子、伊藤わかよ、川村益彦、岡本清志、佐藤孝子、牧野クミ、久保田英慈、園原誠、岩山勉、 坂田貴仙、伊丹和彦、伊藤広司、平岩和通、小林直人、中西敬、佐原理、蒲原聡、小田美紀、 岩崎公弥子、遠藤守、沓名健次、門脇誠二、古川邦之、笹村藍子、酒井定、尾崎俊裕、加藤浩之、 ひろはまかずとし、後藤忠徳、平出さつき、尾崎勝、古川忠義、金沢洋子、橋本和敏、仲島勝美、 巣山重雄、杉森順子

2 企業協力社

アイシン・エィ・ダブリュ(株)、伊藤光学工業(株)、積水ナノコートテクノロジー(株)、 (株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング、大日本図書(株)、トヨタ自動車(株)・ 蒲郡海洋開発(株)、竹本油脂(株)、(株)東洋発酵、(株)東海分析化学研究所、(株)ニデック、 竹島クラフトセンター、東海着物カルチャー学院、JTB 中部、(有)小林住建、(株)タイガー商会、 キリンビバレッジ(株)、キリンMCダノンウォーターズ(株)、ダノンウォーターズジャパン(株)、 三菱飛行機(株)、東レ(株)

3 高校・大学連携

愛知教育大学、名古屋大学、愛知工科大学、京都大学、神戸大学、多摩美術大学、 大阪府立大学、中京大学、愛知淑徳大学、近畿大学、名古屋文理大学、 名古屋経営短期大学、愛知県立三谷水産高等学校、愛知県立吉良高等学校

4 官公庁・団体連携

経済産業省、愛知県水産試験場、豊川市ジオスペース館、蒲郡市教育委員会博物館、蒲郡市竹島水族館、G·Child、蒲郡市観光協会、962 クラブ、NPO 法人ブックパートナー、金澤ヒューマン文庫を愛し守る会、独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)愛知県青年の家おもしろ科学実験キャラバン隊、COSIA 海の自然史研究所、豊橋エコサイエンスクラブ、NPO 法人テクノプロス、NPO 法人吉田流鷹狩協会、トヨタボランティアサークル[DIY]、独立行政法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)、蒲郡商工会議所青年部、

5 ボランティア

- (1) 活動名: うらない本や
- (2) 実施者: 金沢洋子さん
- (3) ねらい: 科学読み物を子ども達(及び保護者)に紹介し、おもしろさを知ってもらう。 テーマは、科学館で実施されるワークショップやイベントの内容に沿ったものにすることで、好奇心や理解度を高める効果も期待できる。
- (4) テーマ (例): 木工、深海、草花、たまご、たんぼのいきもの、空気、葉、海、パン、からだ、水、ひかり、貝、大昔のいきもの、化石、木、木の実、化石、クリスマスとお正月、鉱物、チョコレート等。
- (5) 回数: これは22年度に開始し、この年は11月から3月までに13回実施した。 平成23年度は、計29回であった。平成24年度については計27回であった。

実施者・金沢洋子さんの感想:

館内の改装にともない、会場が実験工作室やサイエンスショールームに近くなり、以前より本の内容に興味を持ってくださる方が、増えたと感じます。

利用者は、家族連れが多く、互いに本を見せ合ったり、読み聞かせをされたりと、楽しんでいただけているようです。本に親しむきっかけづくりとして「しおり工作」を夏休み・冬休みに行いました。子供向けの簡単なものでしたが、大人にも好評でした。

「実生活で、経験出来ることは限られていますが、本を読むことで知らない世界を超え、本は私の世界を広げてくれたと思います。」これは、元宇宙飛行士の山崎直子さんの言葉です。本を通して、子供達の世界が広がることを願います。

科学館から:

金沢さんが、科学館の片隅で「うらない本や」を開店することで、当館の活動に大きな幅、深い味わいを出してもらっています。すばらしい活動に感謝しつつ、今後も継続してくださることをお願いするところです。

また、今後新たなボランテイア活動が誕生することを期待します。

Ⅳ 広報活動

1 広報活動

科学館の活動を次の方法で周知を図った。

- (1) 行事案内(イベントカレンダー)各回6万部を作成し、蒲郡市内の全世帯に配布した。市内小中学校全児童生徒をはじめ、近隣市町の小学校にも配布した。特に小学校・中学校には学校行事として、利用しやすいモデルコースを作成し、校外学習・遠足プランを紹介した。
- (2) 行事案内(イベントカレンダー)を、市内観光施設、市内公所、県内各種教育機関、協力企業に周知した。
- (3) ホームページでは、常に新しい情報を掲載した。
- (4) メルマガ、携帯メール配信により開催講座等の情報発信を行った。
- (5) 蒲郡市生命の海科学館のパンフレットをリニューアルし、10万部作成した。
- (6) 平成25年1月下旬に三河地方の全ての教育長を訪問し、当館の学校利用を管下のすべての小、中学校長に周知して下さるよう依頼した。
- (7) 行事案内の周知をマスコミに依頼した。

マスコミに搭載されたニュース、記事等は以下のようである。

1) テレビ

CBCテレビ1回中京テレビ1回三河湾ネットワーク株式会社14回

2) ラジオ

東海ラジオ 1回 FM PICHI 1回

3) 雑誌等

じゃらん、るるぶ、東海ウォーカー等旅行雑誌、ぴあ、はなまる、咲楽、教育旅行&体験学習(愛知・名古屋修学旅行誘致促進協議会)、teniteo等情報雑誌、 月刊ケリー、雑誌エコメンド(FM愛知出版)、雑誌Berrycoo、雑誌サプリ、えみっと、

スポーツ豊橋、広報蒲郡、JAF 等協力企業発行雑誌・ホームページ等

4) 新聞

中日新聞17 回朝日新聞1 回読売新聞1 回東愛知新聞6 回東日新聞19 回蒲郡新聞15 回

イベントカレンダー例(夏休みのイベントカレンダー、平成24年8月前半)



イベントカレンダー例(夏休みのイベントカレンダー、平成24年8月後半)



2 館長からのあいさつ

科学館の改革の現状やイベント等について、インターネットのホームページ上に、「館長からのあいさつ」として掲載した。その内容は次のようである。

〇 平成24年4月19日

平成24年2月6日から3月16日まで展示部門を閉じて改装を行っていましたが、3月17日に再オープンいたしました。

1階が、子ども向けに大きく変わりました。

当館のシンボルの一つである 10 メートルもある珪化木を、1 階の中央から入口に移し、珪化木が皆様をお迎えするような印象にしました。1 階は、珪化木に代わって、子ども向けの展示活動のために7種類の機器を設置しました。コンピュータの利用者は少なくなっていましたので廃止して、小さい子ども達が靴を脱いで活動する場所にしました。小2 階は、参考図書の閲覧や小さな展示をする場所になりました。全体的に、がらりとその様相が一変しました。

1階を子ども向けとしたことで、シアター、ワークショップ、サイエンスショーとともに子ども向けが強調されました。

しかしながら、「地球と海の誕生」、「生命と地球の共進化」という当館のコンセプトをきちんと残して、 全国的に誇ることができる科学館の個性を主張する点は変えていません。

トータルに見ると、子どもにも大人にも親しめる科学館に変貌しました。

3月17日の改装オープン以来、たくさんの来館者をお迎えできています。

平成 23 年度の入館者数は 46,556 人でした。科学館のスタッフは館外でも活動しており、平成 23 年度 のその対象者 6,475 人を加えると、合計 53,031 人の利用者となります。これまで最も多い入館者は、オープン年(平成 11 年)の 48,163 人でしたので、それを越えることができました。

科学館を利用されている方から、ホームページ「お客様の声」欄にあるような投稿をいただいています。大変高い評価をして下さっています。ありがとうございます。

当館は、観光施設と教育施設の両面を整えました。

今年度は、学校等の団体の来館者が大きく増えていることから、満足してお帰りいただけるようにさらに受け入れ態勢を充実して参ります。教員の研修の場として最適であるとの学校の先生方の指摘にも応える態勢を整えました。

今後もご期待に応えて参ります。

〇 平成24年9月14日

蒲郡市生命の海科学館の役割

イタリア、ミラノにあるレオナルド・ダ・ヴィンチ記念国立科学技術博物館を、日本学術振興会から研究費の助成を得て、平成24年7月に視察して参りました。この博物館は、野上智行先生(当時、国立教育大学協会専務理事、前神戸大学学長、現国立大学法人大学評価・学位授与機構長)が平成21年11月当館での講演で紹介されたところです。

万能人レオナルド・ダ・ヴィンチを記念して、イタリアの威信をかけて 1953 年に設立された巨大な博物館です。ジェット戦闘機の実物も展示されているなど科学技術の歴史が網羅され、詳しく見れば数日が必要なほどです。

ダ・ヴィンチのコーナーでは、彼の設計したハングライダーやヘリコプターなどが展示されていました。



注目すべきことは、これだけ巨大な博物館で展示品が充実しているにもかかわらず、実験実習室が、はっきりした数を確認できませんでしたが、8室ほどあったことです。つまり、科学技術を啓発するために、展示にとどまらず子ども達に体験させることを重視していることがはっきり確認できました。

科学館は、観光施設であるとともに、教育施設でもあります。

これはまさに当科学館が目指しているところです。両輪

の重要性をイタリアでしっかり確認できたことは幸せなことでした。 今後においても、この役割をしっかり追究していきたいと思います。

当館は、3月17日の改装オープン以来も、たくさんの来館者をお迎えできています。夏休みには、毎日開催したワークショップ等のイベントに多数来館していただきました。

メタンハイドレートの特別企画展を開催しましたが、関連したシンポジウムでは、経済産業省総務企 画部長神門正雄様の基調講演があり、その後のパネルデスカッションにはパネリストとして衆議院議員 鈴木克昌様、神門正雄様、愛知県知事大村秀章様、蒲郡商工会議所会頭小池高弘様、蒲郡市長稲葉正吉 様にご登壇いただき、蒲郡市議会議員鎌田篤司様をコーディネーターとして充実した時間を持つことが できました。誠にありがとうございました。

秋以降は、学校等の団体の予約が増えています。当科学館の存在が衆知されてきているためであると 思います。

今後もご期待に応えることができますようにスタッフ一同努力して参ります。皆様のご理解とご支援を心からお願い致します。

V 入館者数

1 入館者数の推移

平成24年度の入館者は見直し前の平成21年度から飛躍的な増加をした。 それは、サイエンスショー・ワークショップの入館者が新規に増えたことが大きいが、それにとどまらず、学校団体等の団体来館入場者数や市民の入場者数も増えたことによる。

区 分		11	12	13	14	15	16	17
		年度						
生	生命の海科学館入場者数(計)		41, 297	32, 155	27, 094	27, 521	21, 604	22, 713
内訳	市民利用証入場者数	13, 102	8, 942	6, 212	6, 106	6,046	4,522	3, 708
	(市民利用証発行数)	9550	2, 837	1,633	1, 408	1, 526	944	983
	観覧券等入場者数	35, 061	32, 355	25, 943	20, 988	21, 475	17, 082	19, 005
	(内訳:有料入場者)	27, 525	26, 352	21,024	17, 588	17, 959	14, 017	15, 959
	(内訳:無料入場者)	7, 536	6,003	4, 919	3, 400	3, 516	3, 065	3, 046
	サイエンスショー・ワークショップ							
	イベント・企画展入場者数							
E 7		18	19	20	21	22	23	24
	区分	年度						
生	命の海科学館入場者数(計)	21, 497	20, 172	21, 323	18, 395	33, 651	46, 556	58, 149
内訳	市民利用証入場者数	3,887	4, 309	4, 119	2,710	3,677	5,848	5, 289
	(市民利用証発行数)	1,048	1, 172	1, 122	611	957	866	328
	観覧券等入場者数	17,610	15, 863	17, 204	15, 685	19, 354	22, 325	24, 868
	(内訳:有料入場者)	14, 559	13, 071	14, 021	14, 147	14, 897	17, 534	17, 572
	(内訳:無料入場者)	3,051	2, 792	3, 183	1,838	4, 457	4, 791	7, 296
	サイエンスショー・ワークショップ					7,640	14, 910	15, 670
	イベント・企画展入場者数					2, 980	3, 473	3, 322
	イクチオひろば							9,000

2 学校等団体の来館

平成24年度に、学校等の団体の来館は次のようであった。

訪問日	団体名	人数
4月11日	ゆのか	20
4月19日	蒲郡市立蒲郡南部小学校	60
4月22日	五反城子供会 (名古屋市)	40
4月27日	豊橋市立芦原小学校	150
5月1日	蒲郡市立塩津小学校	90
5月9日	新城市立菅守小学校	20
5月19日	東海学園高等学校	10
5月24日	蒲郡市立中部保育園	50
6月1日	駿東学園	120
6月3日	初等理科教育研究会	30
6月6日	蒲郡市立南部保育園	50
6月8日	開成高等学校	105
6月9日	岡崎市立福岡中学校	10
6月11日	蒲郡市立三谷東保育園	35
6月13日	蒲郡市蒲郡公民館	50
6月21日	下田市商業協同組合	20

6月22日	港那古立港那山学校	10
6月22日	蒲郡市立蒲郡中学校	5
6月24日	蒲郡市小江子供会	50
6月27日	蒲郡市立東部保育園	30
6月28日	蒲郡市児童館クラブ	30
7月8日	御前崎新美公民館	65
7月8日	江南観光社	
7月9日	在用観光社	11 25
7月13日		
7月13日	天竜村立天竜中学校 愛知学泉大学付属桜井幼稚園	10 70
7月13日		20
7月29日	親町ファミリー 名古屋合気道グループ	
		30
8月1日	#那市立三谷小学校 # 川末の記憶短	60
8月3日	豊川市役所環境課	30
8月6日	稲葉会	15
8月11日	蒲郡市府相公民館	30
8月17日	碧南市「一粒の種」	20
8月18日	瑞穂青年学校	40
8月26日	豊川北シンカーズ(少年野球チーム)	40
8月28日	愛知学泉大学付属桜井幼稚園OB・OG会	20
9月2日	秦野市身体障害者協会	50
9月9日	焼津市ボランティア連絡協議会	50
9月13日	蒲郡市形原公民館	90
9月15日	地域環境活動活性化協議会	45
9月16日	トヨタ自動車(株)上郷工場	60
9月19日	豊橋市特別支援学級	40
9月21日	あさひこ幼稚園	80
9月27日	蒲郡市立三谷東小学校	60
9月27日	蒲郡市立蒲郡南部小学校	10
10月4日	蒲郡市立蒲郡南部小学校	15
10月5日	田原市立童浦小学校	70
10月6日	海陽学園	130
10月6日	岡崎市立六ツ美西部小学校	20
10月8日	(株)マルノウチ	20
10月12日	NTTOB会	50
10月12日	第1早蕨幼稚園	50
10月12日	西尾市立東幡豆小学校	41
10月17日	豊橋市立豊南小学校	60
10月17日	西尾市立一色中部小学校	145
10月17日	西尾市立鶴城中学校	20
10月18日	知立市立知立小学校	140
10月18日	田原市立福江小学校	50
10月18日	ツーリングジャパン	25
10月19日	蒲郡市立形原小学校	70
10月19日	蒲郡市立形原小学校	70
10月24日	蒲郡市立西浦保育園	30
10月25日	蒲郡市立形原北小学校	30
10月26日	豊橋市立汐田小・牟呂小・中特別支援学級	40
11月2日	豊川市立八南小学校	120

11 🗆 0 🗎	日十月十の子の塔地紋	FO
11月3日	日本最古の石の博物館	50
11月4日	一心会(長野県)	16
11月9日	蒲郡市教育委員会学校教育課 (オーストラリア)	10
11月11日	豊橋日曜学校	40
11月14日	豊橋市立豊橋南部中学校 	68
11月24日	DENSO (株)	15
11月25日	新城市乳児院施設	20
11月28日	愛知県豊川養護学校	23
11月29日	西尾市立西尾小学校	130
12月6日	新城市立舟着小学校	10
12月9日	蒲郡海洋少年団	20
12月19日	一宮市長生クラブ	27
12月26日	NPO法人ソレイユ	30
1月23日	愛知県東三河行政相談員研修会	30
1月26日	金澤ヒューマン文庫愛し守る会親子教室	30
1月28日	豊橋市ゆめにこにこ児童クラブ	11
1月31日	愛知県東三河広域観光協議会	8
2月2日	小牧市大杉子供会	150
2月3日	愛知県震災避難者の会	40
2月4日	さいたま市岩槻区慈恩寺地区自治会長会	30
2月7日	蒲郡市観光ボランティアガイドの会	15
2月8日	食品衛生登録検査機関 東海支部協議会	15
2月8日	蒲郡市府相保育園	31
2月12日	伊那市視察	10
2月13日	豊橋市立中部中学校	12
2月15日	岐阜県下呂市農業委員会	16
2月17日	蒲郡市教育委員会青少年センター 家庭の日	30
2月25日	西尾市立八ツ面小学校	10
2月25日	西尾市立一色東部小学校	10
2月27日	あけぼの幼稚園	90
2月28日	西尾市立福地北小学校	60
3月1日	岡崎市立城南小学校	10
3月1日	蒲郡市立蒲郡南部小学校	10
3月2日	南部青年学級(日本福祉大学)	25
3月6日	あけぼの幼稚園	80
3月6日	蒲郡市立鹿島保育園	80
3月6日	木船幼稚園	80
3月7日	木船幼稚園	80
3月8日	蒲郡市立形原北小学校	80
3月8日	追手門学院大学児童研究会	14
3月11日	幸田町立坂崎小学校	30
3月11日	愛知教育大学附属岡崎小学校	40
3月14日	豊川市立金谷中学校	10
3月15日	蒲郡市立三谷小学校	40
3月16日	桜丘高等学校	20
	総計	4, 738

Ⅵ研究部門

1 研究

- (1) 来館者調査による科学館利用者の動向**
 - ※日本理科教育学会第58回東海支部大会(平成24年12月8日)の発表内容
 - 1) 研究の目的 当館を利用する大人の来館者の需要を把握する。
 - 2) 調査方法
 - 1. 被験者 3階展示室を利用した30人(男性19人、女性11人)
 - 2. 調査方法 来館者の動きを追跡調査した。その後聞き取り調査を行った。
 - 3. 実施時期 平成24年4月~10月
 - 3) 結果と考察
 - 1. 来館者の属性

聞き取り調査で、来館者の住まいの地域を調査した(表1)。

表 1 住地域	
地域	回答数
愛知県内	16
爱知県外	14

県内が16人、県外が14人であった。蒲郡市内の方はいなかった。

なお、当館の平成 24 年度の展示室の利用者数は 30, 157 人であり、その内、市民の利用者は 5, 289 人であり、利用者のうち市民の率は 18 パーセントである。

2. 来館者の内訳

来館者30人におけるグループ構成の内訳は表2のようである。

_	^			_6
表	.,	グルー	フ藤	Fυ
1 X	_	110	→ 177	ľ×

	/V / 117/7/	
グループ	[°] 構成	グループ数
男性数	女性数	
1	0	3
1	1	20
2	1	1
0	2	1
2	2	2
0	3	1
1	3	1
3	3	1

30 人の被験者の内、27 人はグループでの来館であり、残り 3 人は 1 人での来館であった。グループは、男女 2 人が 20 グループと最も多かった。

3. 展示室の観覧状況

展示物ごとの利用状況と閲覧時間を整理すると図1のようである。

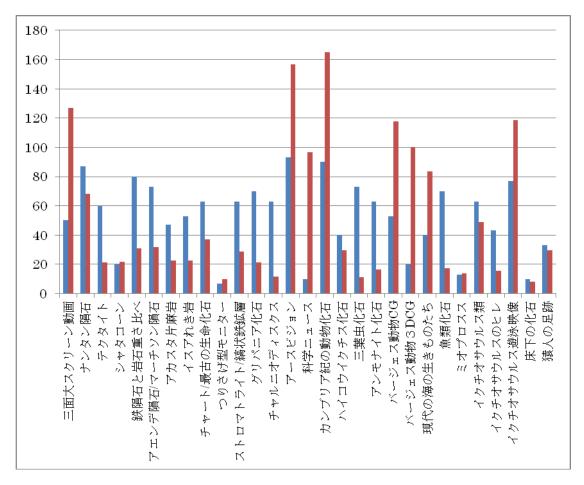


図 1 展示物の観覧状況 左:観覧率(%)、右:観覧時間(秒)、縦軸は観覧率(%)と時間(秒)。 観覧時間は利用した来館者のみの平均時間を示した。

「ナンタン隕石」、「鉄隕石と岩石重さ比べ」、「アースビジョン」、「カンブリア紀の動物化石」は、80%以上の来館者が観覧していた。一方、「シャタコーン」、「つりさげ型モニター」、「科学ニュース」、「バージェス動物 3DCG」、「ミオプロスス」、「床下の化石」については、20%以下であった。観覧時間については、「三面大スクリーン動画」、「アースビジョン」、「カンブリア紀の動物化石」では、平均2分以上と長時間であった。一方、「つりさげ型モニター」、「科学ニュース」、については、平均10秒以下の観覧時間であった。

アエンデ隕石/マーチソン隕石」、「グリパニア化石」等にみられるように、利用者数は多いが 観覧時間が短い展示物が多くみられた。

4. 機器の利用状況

機器の利用内訳は表3のようである。

表3 機器の利用

機器等	利用者数*
VIT	18
ボイスペン	4
職員解説	5
シアター	13
利用なし	2

* 複数の機器等の利用も含める

半数以上の来館者が VIT を利用していた。

シアターを利用したものは13人である。

5. 機器等の利用状況と利用時間

解説機器やミュージアムシアター等の利用状況と 3 階展示室滞在時間との関係を整理すると表4のようであった。

表 4 機器等を利用した被験者

利用機器等	被験者数	平均滞在時間
なし	2	17分
VITのみ	10	28分54秒
ボイスペンのみ	1	25 分
職員解説のみ	3	26分20秒
VIT+職員解説	1	50 分
シアターのみ	5	36分48秒
シアター+VIT	4	59分30秒
シアター+職員解説	1	63 分
シアター+VIT+ボイスペン	3	66 分

解説機器やミュージアムシアター等を利用した来館者は、利用しなかった来館者より展示室の滞在時間が長くなった。さらに、複数利用した来館者は、一つのみ利用した来館者よりも滞在時間が長くなった。

なお、展示室内の経路を調査したところ、順路型、逆順型、飛ばし見型および U ターン型の 4 つのタイプがみられた。

6. 再訪希望

面接調査でもう一度来館するかどうか聞き取り調査を行った(表5)。

表 5 再訪希望

来館の有無	回答数
強くそう思う	15
ややそう思う	13
来館しない	2

次回の来館については、強くそう思うが半数を占めた。

来館しないと答えた者の意見としては、「一度みれば十分であり、新しい展示が入ればまた来る」、「もっと多くみるところがほしい」であった。

4) まとめ

滞在時間は、短い人は 17 分、最も長い人は 66 分であった。長い滞在時間の人は、機器を利用したり、シアターを観覧している。

展示物の利用状況としては、観覧者はすべての展示品を丁寧に見てはいないことがあげられるため、個々の展示品を丁寧に観覧してもらう手だてが必要だといえる。

シアターの観覧を除けば、おおむね30分程度の滞在時間である。この時間内に当館の中身を理解してもらえるようにすることが究極のねらいということになる。面接調査では、「詳しい解説がほしい」、「VITの操作が分からない」、「順路が分かりにくい」などの指摘があった。その一方で、「マリンスタッフの解説が分かりやすかった」とか、「こんな良いところなのに宣伝が足らない」というご意見を頂いた。

「マリンスタッフの解説が分かりやすかった」と指摘があるが、マリンスタッフの「展示解説」は5グループしか受けていない。本調査は24年度の年度当初を中心に実施しているが、当時は、マリンスタッフはシアター運営が中心で、その合間に展示解説をしていた。本調査の途中での結果を生かして、シアターは自動演奏を多くして省力化を図り、マリンスタッフは解説を積極的に行うように改善している。したがって、現在調査をすれば、結果も大きく改善していると思われる。

展示物や展示室内に対する来館者の理解を容易にするために、今後も「わかりやすく、親しみや

すい科学館」を目的とした取り組みに努める必要がある。

また、より専門的な解説の効果や解説が必要な展示物の把握については、今後さらに研究していく必要がある。

(2) 平成24年度に実施した定例講座「顕微鏡の達人」について

- 1) ねらい
 - 1. 受講者数 入門コース 20人。中級コース 4人と上級コース 6人。合計 30人。
 - 2. 実施期間、回数 平成 24 年 4 月~平成 25 年 2 月 (途中 8 月、12 月は実施なし)合計 9 回
 - 3. 時間 入門コースは9:30~10:30、中級と上級コースは10:45~11:45
 - 4. 実施者 川上昭吾 (館長)
 - 5. 顕微鏡の利用方法

実体顕微鏡(\times 2 と \times 4)と生物顕微鏡(対物レンズは \times 4、 \times 10、 \times 40、接眼レンズは \times 10)をそれぞれ 20 台用意した。受講者は 1 人で各 1 台の顕微鏡を自由に使用することができる。図 1 は入門コースの観察風景である。

6. 内容

入門コースの実施内容は表1に示す。 中級コースは入門コースと同様の内容を高度 にしたものを扱かった。上級コースは自分の好 きなものを観察させることとしたが、中級コー スとほとんど同じような内容となった。



図1 観察中の様子

2) 調査

質問紙により、受講者の意識をアンケート調査した。

1. 対象者

アンケートの回答者は、平成 24 年の受講者 30 人のうち、入門コース 18 人、中級コース 4 人、上級コース 4 人の合計 26 人であった。回答率は 87 パーセントである。

- 2. 実施時期 平成 25 年 2 月
- 3. アンケートの内容
 - 3. 1) 講座で実施した 9 種類の内容それぞれについて、a おもしろかったか、b わかったか の観点で調査した。
 - 3. 2)活動を全体的に見て、a 満足度、b 知ることができたか、c おもしろかったか、d 難しかったかについて調査した。
 - 3. 3) 講座に関して感じたことを自由に記述させた。

(記述内容は省略)

3) 結果

1. 内容別評価 各内容のおもしろさと理解についての評価は表1のようである。

	講座			興味			理解		
	実施 月	内容	おもしろい	どちらとも	おもしろく ない	わかった	どちらとも	難しい	
1	4月	実体顕微鏡使用。写真の拡大	26	0	0	26	0	0	
2	5月	実体顕微鏡使用。胞子囊、火山灰	26	0	0	26	0	0	
3	6月	ヒトの頬の細胞、血球	26	0	0	7	13	6	
4	7月	プランクトン	26	0	0	8	9	9	
5	9月	ツユクサの花と花粉	26	0	0	5	15	6	

表1 講座の内容についての評価結果(人)

6	10 月	様々な花の花粉	26	0	0	2	20	4
7	11 月	細胞と葉緑体	26	0	0	15	6	5
8	1月	気孔の多様性	26	0	0	1	21	4
9	2月	細胞分裂	26	0	0	1	9	16

実施した9種類の実験観察について、全員が「おもしろい」と回答している。

理解についての問いに対して、様々な回答がされている。第1、2回目の実態顕微鏡を使っての観察活動は全員が「わかった」を回答している。その一方で、第4回目のプランクトンの観察は「難しい」を選んだものが9人と最も多い。この観察活動は、動き回るプランクトンを見つける顕微鏡の操作技能が身についていないため、「難しい」の回答者が多い。第5回目のツユクサの花と花粉の観察活動では、6本のおしべが3種類に分かれることは確認できるが、おしべの種類により花粉の数が違うことを理解しにくかった。そのために「難しい」とするものが比較的多い。

受講者は、顕微鏡を使った観察活動は、理解については難しいと感じることも多々あるけれども、観察活動そのものは「おもしろい」と感じている。

2. 全体を振り返って

9回の全体を振り返ってみた感想を聞いたところ、全員が講座の内容に「満足」と答えた。また、全員がいろいろなことを知ることができたと回答した。さらに、全員が「おもしろかった」と答えている。

講座の内容が難しかったかどうかを尋ねたところ、「難しかった」が13人、「どちらとも言えないが」13人で、「簡単」と答えたものはなかった。

全体的には、難しいと思いつつも、いろいろ知ることができ、高い興味関心をもつことができ、満足している。

4) まとめ

平成 22 年に講座を開始したときには応募者 9 人であった。23 年には応募 26 人で合格 20 人、24 年は応募 26 人で合格者は 20 人である。24 年には、さらに中級コースと上級コースを新設した。この講座を開始してから 3 年間が経過したが応募者は増えている。

講座で扱う内容は、学校で扱う内容を越えた高度なものも多い。しかし、アンケート調査から わかるように、難しいけれどもおもしろいと、高い評価をしている。自由記述では、「面白かった」、 「時間が経つのが早かった」、「もっと続けたい」等、全員が肯定的な評価をしていた。

自由に研究をする者も生まれてきている。24年の受講者のうち、中学校3年の1人は気孔の多様性の研究を進めた。中学校1年生の2人は、花粉の多様性の研究を進めた。小学6年生の2人はプランクトンの研究を進めた。

このように、科学館で顕微鏡を使って高度な内容を継続して実施したところ、受講者の高い学習意欲を喚起することができた。科学的な認識を深め、興味関心を高める科学館の活動の意義は大きいと言える。

2 学術書

Shogo Kawakami, Koichiro Watanabe and Aya Matsumoto, "Development of meaningful reception learning in Japan:" "Biology Education for Social and Sustainable Development" (所収)、Mijung Kim and C H Diong (ed.), Sense Publishers, Netherlands, pp.367-374, July 2012.

3 論文

(1) 川上昭吾、長沼健、廣濱紀子、山中敦子、稲垣成哲、「科学館における地域連携活動の展開-科学 絵本の読み聞かせと体験活動を結ぶ新しいスタイルのワークショップの実践-」愛知教育大学教育

創造開発機構紀要第3号、pp. 124-130、2013.

(2) 川上昭吾、「学校・地域との連携を進める科学館活動—「蒲郡市生命の海科学館」の試み」、理 科の教育 Vol. 61, No. 720(7月号)、pp. 9-12、2012.

4 学会発表

- (1) ○天野 淳二・山中 敦子・川上 昭吾「来館者調査による科学館利用者の動向」、日本理科教育 学会第 58 回東海支部大会(三重大学)、2012 年 12 月 8 日
- (2) 長沼健, 廣濱紀子, 山中敦子, 稲垣成哲, 野上智行, ○川上昭吾「科学館における新しいスタイル のワークショップの展開-絵本の読み聞かせと体験活動を結んで-」、日本理科教育学会第 62 回 全国大会(鹿児島大学)、2012 年 8 月 11 日~12 日
- (3) 〇山中敦子「海洋科学コミュニケーションスキルアップ研修 COSIA ワークショップ開催報告」、日本海洋学会秋季大会・海洋教育シンポジウム、2012 年 9 月 13 日~17 日

5 講演

- (1) 山中敦子「カンブリアのモンスター!?目からウロコ!なモンスターの話」、名古屋市科学館、平成24年5月27日
- (2) 川上昭吾「理科授業における科学館利用」、初等理科研究会三河支部研修会講師(会場:当館)、 平成24年6月3日
- (3) 川上昭吾「顕微鏡の使い方」、生物教育会九州支部研修会講師(会場:福岡、中村学園女子高校)、平成24年7月16日
- (4) 川上昭吾「教える」と「育てる」、豊田市教員免許更新講座、平成24年8月1日
- (5) 川上昭吾「教える」と「育てる」、名古屋市教員免許更新講座(名古屋市立大学)、平成 24 年 8 月 20 日、21 日
- (6) 山中敦子「火星に好奇心! 」、蒲郡好奇心大学(三谷東部市民センター)、平成24年9月8日
- (7) 川上昭吾「教育と自然」、名古屋ドルトンスクール講師、平成25年1月17日

6 海外視察

川上昭吾、2012 年 7 月 19 日~27 日 レオナルド・ダ・ヴィンチ記念国立科学技術博物館視察(イタリア、ミラノ)、科学研究費(奨励研究、代表:川上)による出張。

7 研修

- (1) 専任事務員は蒲郡市の既定の研修を受けた。
- (2) マリンスタッフ研修を下記のとおり実施した
 - ・4月17日(火・休館日) 接遇・業務改善
 - ・5月29日(火・休館日) 接遇・業務改善
 - ・6月26日(火・休館日) 接遇・業務改善
 - ・7月19日(火・休館日) 外部講師による研修
 - ・10月23日(火・休館日) 業務改善、展示案内研修
 - ・11月13日(火・休館日) 業務改善、展示案内研修
 - ・1月8日 (火・休館日) 業務改善、展示案内研修
 - ・2月12日 (火・休館日) 業務改善、展示案内研修
 - ・3月12日(火・休館日) 業務改善、展示案内研修

Ⅲ 組 織・運 営

1 組織

(1) 科学館事業に関与する部門

館長(非常勤)、情報ネットワークセンター長、副センター長、主査、学芸員(主査)、専門事務嘱託員(学芸員)、専門事務嘱託員(インタープリター)2名(前教員1名を含む)、専門事務嘱託員2名、以上10名

マリンスタッフ(非常勤職員)12名、アルバイト2名

(2) 施設運営等に関与する部門

情報担当職員 係長1名、主事3名、一般事務嘱託員1名

2 施設の整備

(1) 館内設備

今回のリニューアルにより、1階部分に地球の歴史や生命の進化を体験できるコンテンツが充実した。3階展示室へのイントロダクションとして、お客様の興味関心を強める効果もあり、学校団体等の来館時には、より魅力ある説明を展開することが出来るようになった。

その他、施設内について、消防設備、空調設備、トイレ、出入口等の修繕を実施した。修繕費については、2,758,349円であった。

(2) サイエンスショールーム

サイエンスショー・市民講座の開催につき、日差しを遮るために、ロールカーテンを設置した。 工事費は 168,000 円であった。また、実験工作室前の廊下にもロールカーテンを設置し、ワークショップ整理券待ちのお客様が快適に過ごせるようにした。工事費は 294,000 円であった。

(3) 駐車場整備

利用者の増加にともない、駐車場の整備を行った。一部舗装、区画線をひき直すことにより、駐車台数を増加することが出来た。工事費は840,000円であった。

3 歳入・歳出

事業支出は、年度ごとに減少してきている。これは、使用している機器がリースアップを迎えたこと、 機器の消耗品の取りかえをスタッフで行ったことが主な要因である。この努力は今後も継続していかな ければならない。

昨年度は、1階フロアを約1ヶ月かけてリニューアル工事を実施した。リニューアルオープン後から1ヶ月の無料入館を行ったために、4月の観覧者数は増加したが、観覧料収入は若干の減少となった。最近の傾向としては、割引制度が普及してきたために、観覧料収入は入館者数の増加に比例していない。

単位 (千円)

	11 年度	12 年度	13 年度	14 年度	15 年度	16 年度	17 年度	18 年度
支出 ※	154, 987	266, 957	234, 613	228, 313	209, 717	155, 954	149, 738	145, 462
収入※※	16, 809	15, 260	12, 705	10, 551	10, 126	7,832	8, 541	8, 130

	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度
支出 ※	130, 841	128, 649	118, 044	129, 996	140, 865	109, 289
収入※※	6, 877	7, 579	6, 755	8, 039	7, 785	7,804

※ 科学館も含む情報ネットワークセンターとしての総支出額である。

※※ 科学館の入館料である。

25 年度に向けて

平成22年度の見直し事業にあわせて発行を始めたこの事業報告書も今回で3回目となる。

この報告書に記載された内容は、そのまま3年間の見直しの記録にもなっている。

過去の報告書を見ると、その中には大きな成果を挙げた事業もあれば、期待した結果が得られず肩を 落としたものもある。

しかし今思うとそのどれもが見直しに向けた挑戦の記録であり、貴重な経験になっている。

見直し3年目となり入場者数も以前のような急激な伸びではなくなり、緩やかな上昇へと変化してきた。この変化に伴い無我夢中に走っていたときには気付かなかった綻びや矛盾が気になるようになってきた。見直しの序章ともいえる第一幕はまずまずの成果を収めその幕を下ろし、来年度からはいよいよ第二幕の始まりといえるのではないだろうか。どこで読んだのか忘れたが、名作映画の多くは、その上映時間の4分の1が発端(第一幕)、2分の1が葛藤(第二幕)、残りの4分の1が解決(第三幕)という三部構成になっているそうだ。当館の見直し事業を名画にたとえるならば、まだまだ解決までの道のりは遠く、第二幕「葛藤の時代」の幕開けということになる。そのことを肝に銘じ、第二幕に向けた取り組みをしていかなければならない。

これからの科学館をどうすべきか、あれこれ考えていたとき当館見直しの発端となった見直し検討委員会の資料を見る機会があった。まさに見直しの原点といえる記録である。懐かしくもあり、また色褪せない見直しのヒントがそこにある。その中に当館の存在意義について調べた次の資料があった。

~ミュージアムとは何か~

- (1) ミュージアムで最も大切なことは、スペースの大小ではなく、そこでしかない「文化」や「コンセプト」を発信していることである。
- (2) お勉強的な施設では駄目だ。ライブ感覚を持ち、親近感の持てる、開放的な場所にすべきである。
- (3) いつも新しい何かが加えられ、生みだされ、みんなが楽しめる施設を目指す。そういう意味ではディズニーランドも同じ。手本とすべきである。
- (4) 地域(特に学校)との関わりが大切である。学校も地域の教育資源を探している。学校の教育資源としてミュージアムが活用されることは地域への貢献でもある。
- (5) 欧米でミュージアムといえば、その地域の文化そのものであり、誇りとされている。友達が遊び に来たらまずミュージアムに連れて行く。そんなミュージアムにしたい。

ここに書かれていることは、当館にとっての指針であり、運営理念ともいえる内容である。

この資料を作成してから 4 年が経過し、いまでは毎週土・日になると子供たちが目を輝かせワークショップや展示室に来てくれる。まさに隔世の感を禁じ得ないところではあるが、将来、彼らが大人になり友人知人が訪ねてきたとき、自分の育った街を紹介することがあれば、思い出の詰まった一番のお気に入りスポットとして当館を案内してほしい。そのときは、家族と来た当時の想い出を語り、または友達と来たときの楽しいエピソードを聞かせてあげてほしい。そして、自分の子供にも当館の楽しさを是非語ってほしいものだ。そんな情景を思い浮かべると見直しに向けて更にファイトが湧いてくる。

多くの人に愛され、親しまれ、科学館があってよかったと誰からも言っていただけるよう平成 25 年度 もまた新たな気持ちで挑戦を続けていかなければならない。

平成 25 年 3 月 31 日

情報ネットワークセンター センター長 尾 﨑 弘 章

平成 23 年度 蒲郡市生命の海科学館事業報告 (平成 24 年 3 月 31 日発行) 訂正

挿入: 平成23年度 「教員のための博物館の日 in 蒲郡」実施について

【目 的】 小中高等学校の教員に、科学館が提供できる教育サービスを体験・理解してもらい、理科、 生活科、総合学習及び遠足等での科学館利用の方法を習得してもらう。

【日程】 平成23年8月22日(月)9時30分~16時30分

【後援】 文部科学省、愛知県教育委員会、三河理科教育研究会、蒲郡市教育委員会、豊橋市教育委員会

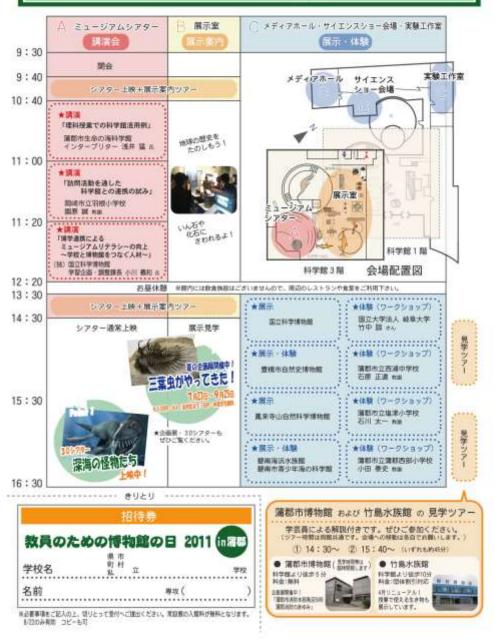
【実施内容】・当日は、教員及び教員を目指す学生の入館は無料。

- ・出前授業の内容や、学校教育と関連性の深いワークショップ、学校―博物館連携に関する 講演会等を実施し、教員が優先的に体験できるようにした。
- ・アンケートを実施することにより、科学館利用に興味関心のある教員から科学館に対する要望を引き出すことができた。
- ・教員向けに、授業に役立つ教材を用意し、配布を行った。

【実施プログラム】



教員のための博物館の日 2011 in灌漑 プログラム一覧



正誤表:

ページ	該当箇所	誤	正
目次	I	1 展示室	1 1 階の改装
		2 シアター	2 ミュージアム・シアター
		3 企画展	3 2011 年夏の企画展
	Ш	23	22
		5 ボランテア活動	5 ボランティア
	IV	3 マスコミ搭載記事等(1) テレビ(2) 雑誌等(3) 新聞	削除
	VI	33	32
		2 著書・論文	2 論文
p. 2	I_1_(3) イクチオひろば	入口からあえて奥の展示を隠 し、来館者の期待感を高めるよ うに工夫した。	
p. 4	2 行目	2012年3月16日(土)~	2012年3月17日(土)~
		・オットイア化石	削除
	鑑 NEO「岩石・鉱物・化石」	・アノマロカリス化石	削除
		・ハルキゲニア化石	削除
		・イクチオサウルス全身骨格化石	[書籍中の表記は次の通り。()内は 当館の表記] ・ステノプテリギウス
			(イクチオサウルス)化石
		・カリドスクトール化石	削除
		追加	・プレシオサウルス化石
		追加	・ヒゲクジラ化石
		追加	(写真)
			・ミロクンミンギア化石
	6 _ 読売新聞主 催 特別展 「OCEAN! 海はモ ンスターでいっ ぱい」展示図録	・ヘリオメドゥサ	[書籍中の表記は次の通り。()内は 当館の表記] ・ヘリオメデュサ (ヘリオメドゥサ)
p. 35	5_(2)	 ○王立オンタリオ博物館のバー	 (下表)を削除
p. 55	J_(Z)	ジェス展示化石 2 ケースについて(下表)	(1女) で 日刊 広
	5_(2)_1)	1)及び 表	削除
	5_(2)_2)	2) 当館との比較	1) 当館との比較
	5_(2)_2)_3	クルクルバージェス	カンブリアの大事件
	5_(2)_2)_⑤	カンブリア期	カンブリア紀

ページ	該当箇所	誤	正	
p. 36	VII_ 3	23 年度支出 111,896	23 年度支出 140,865	
		23 年度収入 7,883	23 年度収入 7,785	
p. 37	VII_(4)	ミュジアムシアター(3 箇所)	ミュージアム・シアター	

平成 24 年度 蒲郡市生命の海科学館事業報告

発行日 平成 25 年 3 月 31 日 発行者 蒲郡市生命の海科学館

住 所 郵便番号 443-0034 蒲郡市港町 17-17 電 話 0533-66-1717 FAX 0533-66-1817